

# 令和6年度

## 当初予算案等説明資料

	ページ
1 所管予算案	
(1) 総括	1
(2) 重要施策の概要	3
(3) 一般会計予算案	23
(4) モーターボート競走事業会計予算案	55
2 条例案の概要	65
3 組織編成案	69

経済観光文化局

# 1 所管予算案

## (1) 総括

### ① 一般会計

(単位:千円)

令和6年度予算額 (A)					
歳入	歳出	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国県支出金	市債	その他	
176,873,081	194,863,466	976,078	2,389,000	173,508,003	17,990,385

(単位:千円)

令和5年度予算額 (B)					
歳入	歳出	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国県支出金	市債	その他	
194,384,444	209,058,434	3,817,107	478,000	190,089,337	14,673,990

(差引増減)

(単位:千円)

差引増減 (A)－(B)					
歳入	歳出	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国県支出金	市債	その他	
△17,511,363	△14,194,968	△2,841,029	1,911,000	△16,581,334	3,316,395

## ② モーターボート競走事業会計

### ア 収益的収入及び支出

(単位:千円)

区 分	令和6年度予算額(A)	令和5年度予算額(B)	差引増減(A)－(B)
収益的収入	69,949,121	84,116,160	△14,167,039
収益的支出	66,600,363	79,911,041	△13,310,678
差引	3,348,758	4,205,119	△856,361

### イ 資本的収入及び支出

(単位:千円)

区 分	令和6年度予算額(A)	令和5年度予算額(B)	差引増減(A)－(B)
資本的収入	—	—	—
資本的支出	6,047,036	5,008,003	1,039,033
差引	△6,047,036	△5,008,003	△1,039,033

### <参考> 所管予算(一般会計歳出)の年度別状況

(単位:千円、%)

年度	当初予算		
	市 一般会計 (A)	経済観光文化局 所管予算	
		歳出 (B)	構成比 (B)／(A)
令和6年度	1,082,537,000	194,863,466	18.0
令和5年度	1,049,756,000	209,058,434	19.9
令和4年度	1,041,010,000	215,482,146	20.7
令和3年度	1,054,544,000	269,634,010	25.6
令和2年度	887,458,000	90,054,907	10.1

## (2) 重要施策の概要

( )内は前年度予算額で、令和6年度の重要施策体系に基づき集計

★は令和6年度からの新たな取組み

### 1 中小企業振興施策の総合的かつ計画的な推進 182,297,305千円 (200,386,140千円)

中小企業の主体的な取組みを地域社会全体でバックアップし、中小企業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、「第2次みんなで応援！中小企業元気都市プラン」に基づき、中小企業の更なる振興に取り組む。

#### ① 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進 173,740,725千円 (192,890,838千円)

##### ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化 173,382,917千円

中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化を図るため、十分な融資枠を確保するとともに、厳しい経営環境を踏まえた融資制度の円滑な運用や、経営相談・助言等により事業者の経営の安定と持続的発展に向けた取組みを支援する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度の取組方針
商工金融資金	171,380,000	本市経済の発展と地域住民の生活や雇用を支えるなど、重要な役割を担う中小企業の資金調達を支援し、経営を安定させるため、低利・固定による融資を実施	○中小企業の資金需要に対応できる融資枠の確保(融資枠：3,999億円) ○国が創設する経営者保証を不要とする保証制度に対応した新たな資金を創設
金融対策	1,976,000	融資の際に信用保証協会に支払う保証料の一部を市が助成し、利用者の借入時の負担軽減を図るとともに、代位弁済への補助を行うことにより弾力的な保証をサポート 【5年度実績(5年12月末現在)】 ・損失補償額：999,267千円	融資の際に信用保証協会に支払う保証料の一部を市が助成し、利用者の借入時の負担軽減を図るとともに、代位弁済への補助を行うことにより弾力的な保証をサポート
経営相談・診断助言事業	4,319	中小企業が抱える経営・金融等の課題に専門家が相談対応、専門家派遣による診断助言等 【5年度実績(5年12月末現在)】 ・相談件数：5,930件 ・派遣実績：4社、7件	中小企業が抱える経営・金融等の課題に専門家が相談対応、専門家派遣による診断助言等

<参考>令和5年度予算を繰り越して実施予定

燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援	1,000,000 ※繰越明許額	原油価格・物価高騰により影響を受けた市内中小企業等の事業継続と雇用を支えるため、価格高騰の影響が大きい燃料費及び光熱費の価格高騰分について支援	原油価格・物価高騰により影響を受けた市内中小企業等の事業継続と雇用を支えるため、価格高騰の影響が大きい燃料費及び光熱費の価格高騰分について支援
--------------------	---------------------	---	---

## イ 販路拡大及び生産性向上の促進

49,436 千円

中小企業の販路拡大及び生産性向上の促進を図るため、デジタル化の必要性等をテーマとしたセミナーやデジタルを利活用する力を養う人材育成講座、専門家の伴走による導入サポートにより、中小企業のデジタル化を支援する。

また、中小企業の脱炭素化を促進するため、カーボンゼロ商品創出に向けたアイデアソンの開催や商品・サービス開発のための専門家派遣など、脱炭素経営の実現に向けた支援に取り組む。

### <主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度の取組方針
デジタル・IT活用による生産性向上のためのトータルサポート	22,959 <small>(うち 販路拡大及び 生産性向上の 推進 13,777)</small>	<p>【中小企業デジタル化サポート事業】 デジタル化の必要性や成功事例等をテーマとしたセミナーや導入及び活用に向けた伴走型支援を実施</p> <p>【5年度実績】 ・支援企業社数：50社</p> <p>【生産性向上のための人材育成事業】 経営者を対象とした経営セミナーや社員を対象としたITスキル講座を実施し、市内中小企業の生産性向上を担う人材を育成</p> <p>【5年度実績】 ・セミナー参加者数：延べ908人 ※オンライン再視聴含む。 ・講座参加者数：60人</p>	<p>デジタル化の必要性等をテーマとしたセミナーやデジタルを利活用する力を養う人材育成講座、専門家の伴走による導入サポートにより、中小企業のデジタル化を支援する。</p> <p>(中小企業デジタル化サポート事業と生産性向上のための人材育成事業を統合)</p> <p>【目標】 ・経営層対象経営セミナー参加者数300人以上 ・養成講座60社 ・専門家による個別支援20社</p>
★福岡発カーボンゼロ商品創出支援	9,000	(★新規事業)	<p>カーボンゼロ商品創出に向けたアイデアソンの開催や商品・サービス開発のための専門家派遣等を実施</p> <p>【目標】 ・カーボンゼロ商品開発支援 5社</p>

ウ 人材確保・就労の支援

76,624 千円

各区の就労相談窓口で、ミドル世代を含む求職者に対し個別相談による支援や求人開拓、職業紹介を行うとともに、採用ノウハウ向上に関するセミナーの開催等により、地場企業の人材確保と求職者の就労を支援する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度の取組方針
就労相談窓口事業 及び ミドル世代就職支援事業	54,983  〔うち ミドル世代 就職支援事業 13,944〕	<p>○各区に設置している就労相談窓口において、担当制による寄り添い型の就労支援等を実施</p> <p>○オンライン相談やミドル世代専用の相談窓口を設け、きめ細かな支援を実施</p> <p>【5年度実績（5年12月末現在）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職決定件数：225件</li> <li>・相談件数：2,669件</li> <li>・新規相談者数：356人</li> </ul>	<p>○各区に設置している就労相談窓口において、担当制による寄り添い型の就労支援等を実施</p> <p>○オンライン相談やミドル世代専用の相談窓口を設け、きめ細かな支援を実施</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職決定件数：500件 (うちミドル世代：150件)</li> </ul>
中小企業採用ノウハウ向上支援	7,810	<p>中小企業採用担当者の採用ノウハウ向上のため、採用活動の業務効率化に資するセミナー、実践の場としてオンライン合同会社説明会を開催</p> <p>【5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出展企業数：延べ78社</li> <li>・セミナー参加者数：延べ165人</li> </ul>	<p>中小企業の効果的な採用活動を支援するため、採用戦略策定や担当者育成の重要性をテーマとした経営層向けセミナーと、採用活動の向上に資する従業員向け勉強会などを実施</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー参加者数：300人</li> <li>・勉強会参加者数：300人</li> </ul>
デジタル・IT活用による生産性向上のためのトータルサポート	22,959  〔うち 人材確保・ 就労の支援 9,182〕	<p>【中小企業デジタル化サポート事業】</p> <p>デジタル化の必要性や成功事例等をテーマとしたセミナーや導入及び活用に向けた伴走型支援を実施</p> <p>【5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援企業社数：50社</li> </ul> <p>【生産性向上のための人材育成事業】</p> <p>経営者を対象とした経営セミナーや社員を対象としたITスキル講座を実施し、市内中小企業の生産性向上を担う人材を育成</p> <p>【5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー参加者数：延べ908人</li> </ul> <p>※オンライン再視聴含む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座参加者数：60人</li> </ul>	<p>デジタル化の必要性等をテーマとしたセミナーやデジタルを活用する力を養う人材育成講座、専門家の伴走による導入サポートにより、中小企業のデジタル化を支援する。</p> <p>(中小企業デジタル化サポート事業と生産性向上のための人材育成事業を統合)</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営層対象経営セミナー参加者数300人以上</li> <li>・養成講座60社</li> <li>・専門家による個別支援20社</li> </ul>

## エ 商店街の振興

170,143 千円

商店街を担う人材を育成し、課題解決に向けたチャレンジを支援するほか、商店街が主体となり、自主的に取り組む集客力向上等のためのソフト事業全般を支援する。

また、商店街の新たな賑わいの創出を図るため、商店街周辺の観光施設等との連携や、個々の商店街の特性と課題に応じた魅力向上につながる取組みを支援する。

### <主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度の取組方針
商店街地域観光連携事業	34,220	商店街の観光資源化や周辺の観光施設との連携に向けた計画策定、イベント実施等を支援	商店街の観光資源化や周辺観光施設との連携に取り組む商店街を支援
商店街魅力向上支援事業	11,067	「がんばる商店街」の魅力向上に効果的な支援策につなげていくため、商店街の特色や課題の調査・分析を実施	商店街の継続的な賑わい創出に向け、個々の商店街の特性と課題に応じた、魅力向上につながる取組みを支援
商店街プレミアム付商品券事業	104,247	経済活動を促進し、消費回復を図るため、商店街のプレミアム付商品券発行を支援	地域経済の活性化に向けた消費喚起と物価高騰対策として、商店街プレミアム付商品券発行を支援
商店街チャレンジ応援プロジェクト	6,561	○商店街を担う人材の育成を目的とした勉強会を開催 【5年度実績】 ・人材育成事業参加者：14人 ○商店街の課題解決に向けた企画の事業化を支援 【5年度実績】 ・上記人材育成事業で提案された3つの企画	商店街を担う人材の育成を目的とした勉強会を開催するとともに、商店街の課題解決に向けたチャレンジを支援

## オ 伝統産業・技能の振興

61,605 千円

博多織や博多人形など、福岡市の伝統工芸品を「はかた伝統工芸館」においてPRするほか、ホテル・レストランなどでの伝統工芸品の利用促進等を通して、インバウンドを含めた販路拡大を支援する。

また、小学生のものづくり体験講座、中高生を対象とした技能職体験等や、博多マイスターによる技能継承により、技能職の認知度の向上や後継者発掘に努め、技能の振興を図る。

### <主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度の取組方針
はかた伝統工芸館管理運営	27,933	はかた伝統工芸館を活用し、伝統工芸品の展示・販売・情報発信等を実施 【5年度見込み】 ・来館者数：90,000人	はかた伝統工芸館を活用し、伝統工芸品の展示・販売・情報発信等を実施 【目標】 ・来館者数：120,000人
伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業 (旧)福岡伝統産業オープンイノベーション事業	16,280	○異分野・異業種の技術やアイデア等を取り入れた新しい製品・サービスの開発や展示会等での発表、新たな市場の開拓などを支援 ○後継者発掘につなげるため、工芸品をより深く知ってもらう機会を創出	○インバウンド等の観光客向けに市内ホテルや飲食店、博多座等の施設で伝統工芸品の使用体験を実施 ○旅ナカでの観光消費、越境ECでの購買や再来福の需要につなげるため、体験・購入者にクーポンなどを発行
技能振興支援事業	2,800	将来の仕事として関心を持てるよう、小学生のものづくり体験講座や、中高生を対象とした技能職体験等を実施 【5年度実績】 ・小学生ものづくり体験講座 ：実施校数5校、児童人数404人 ・ものづくりプロフェッショナル講座 ：実施校数1校、生徒人数78人	将来の仕事として関心を持てるよう、小学生のものづくり体験講座や、中高生を対象とした技能職体験等を実施 【目標】 ・小学生及び中高生ものづくり体験講座実施人数：500人

② 多様で活力ある成長発展の促進

5,266,827 千円  
( 4,463,302 千円 )

ア 創業及び第二創業の支援並びに経営の革新

740,418 千円

官民共働型スタートアップ支援施設を拠点に、創業の裾野の拡大や、スタートアップ企業のグローバル化、スケールアップなどを後押しするとともに、社会課題解決に取り組むソーシャルスタートアップの創出・成長や既存中小企業の第二創業を促進する。

また、国家戦略特区における規制改革や、スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略等の国の施策に、福岡市独自の施策を合わせ、政策パッケージとして、創業支援に取り組む。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取り組み	令和6年度の取組方針
スタートアップ支援施設事業	432,019	<p>○民間事業者のアイデアやノウハウを活かした官民共働型のスタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」の整備・運営</p> <p>【5年度実績（5年12月末現在）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入居企業の資金調達額：約42億円</li> </ul> <p>※令和6年度に以下の2事業を統合</p> <p>○スタートアップカフェの運営</p> <p>スタートアップの裾野を広げ、様々なコミュニティの核となる場の提供</p> <p>【5年度実績（5年12月末現在）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談件数：3,091件</li> </ul> <p>○急成長を目指すスタートアップの成長支援</p> <p>急成長を目指すスタートアップの輩出と既存スタートアップの更なる成長のため、事業創出・拡大や資金調達を支援</p> <p>【5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>起業支援プログラム参加：137名</li> <li>成長支援プログラム参加：8社</li> </ul>	<p>民間事業者のアイデアやノウハウを活かした官民共働型のスタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」とスタートアップカフェの運営を一体化し、スタートアップの創業から成長まで一貫通貫で支援</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談件数：3,500件</li> <li>Fukuoka Growth Nextが支援したスタートアップの資金調達額：100億円</li> </ul>
国家戦略特区推進に関する総合経費	13,271	<p>○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営</p> <p>○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営</p>	<p>○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営</p> <p>○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営</p>
グローバルスタートアップ推進事業	134,068	<p>○海外スタートアップ拠点との連携を活かした国際ビジネスマッチングイベントの開催や、海外進出を目指すスタートアップを対象とした研修の実施などによるグローバルに活躍できる創業の環境づくりの推進 (令和6年度に総務企画局から移管)</p> <p>※令和6年度に以下の事業を統合</p> <p>○外国人の創業支援</p> <p>外国人の創業を支援するため、「スタートアップビザ（在留資格取得の要件緩和）」の活用を推進するとともに、事務所・住居の確保を支援</p> <p>【5年度実績（5年12月末現在）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スタートアップビザ申請人数：15人</li> </ul>	<p>○海外スタートアップ拠点との連携を活かした国際ビジネスマッチングイベントの開催や、海外進出を目指すスタートアップを対象とした研修の実施などによるグローバルに活躍できる創業の環境づくりの推進とビジネス具体化を支援</p> <p>○外国人の創業を支援するため、「スタートアップビザ」の活用を推進するとともに、事務所・住居の確保を支援</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スタートアップビザ申請人数：20人</li> </ul>
スタートアップ拠点都市形成事業	31,831	<p>国が実施する「スタートアップ拠点都市」関連事業を活用し、スタートアップ企業の成長を支援</p>	<p>国が実施する「スタートアップ拠点都市」関連事業を活用し、スタートアップ企業の成長を支援</p>



事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度取組方針
IPO等に向けた成長支援プログラム	28,404	新規上場を目指すスタートアップ企業へ経営課題の解決等について経験豊富なプロ人材の活用を支援 【5年度実績】 ・採択件数：2件	新規上場を目指すスタートアップ企業へ経営課題の解決に向けた成長支援を実施
特定創業支援事業利用者への支援	23,154	国の特定創業支援事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援 【5年度実績（5年12月末現在）】 ・支援件数：230件	国の特定創業支援事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援 【目標】 ・支援件数：230件
★ソーシャルスタートアップ成長支援事業	31,430	(★新規事業)	ふるさと納税制度を活用し、社会課題解決を目指すスタートアップの経営基盤強化にかかる取組みを支援
★若年層（小中学生）の起業家マインド向上事業	19,562	(★新規事業)	スタートアップエコシステムに不可欠な次世代の起業家を育成するため、小中学生を対象としたオープンイノベーションや起業を体験する場を創出し、起業家マインドの向上を促進

## イ 研究開発、技術革新及び事業化の促進

212,120 千円

研究開発、技術革新を促進するため、大学や研究機関の集積による豊富な人材と技術を活かし、産学連携交流センターを含む九大新町において、九州大学と連携した研究開発拠点の機能強化を図るとともに、大学の研究シーズを活用した事業化の支援に取り組む。

また、公民連携ワンストップ窓口「mirai@」（ミライアット）を通じた民間企業等の提案を支援することにより、社会実装を促進し、社会課題の解決等に取り組む。

### <主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度取組方針
九大新町における研究開発拠点の形成	148,466	産学連携交流センターの運営、大学の研究シーズを活用した事業化の支援	産学連携交流センターの運営、大学の研究シーズを活用した事業化の支援
大学のまちづくり	5,465	産学官連携による「大学のまち福岡」の魅力向上及び情報発信 【5年度実績（5年12月末現在）】 ・ホームページアクセス数： 158,314件/年	産学官連携による「大学のまち福岡」の魅力向上及び情報発信 【目標】 ・ホームページアクセス数： 180,000件/年
mirai@関連事業	2,526	「mirai@」を通して、企業等の持つ先端技術やアイデアを活用した実証実験などの提案を支援し、社会実装を促進	「mirai@」を通して、企業等の持つ先端技術やアイデアを活用した実証実験などの提案を支援し、社会実装を促進

## ウ 新産業及びクリエイティブ関連産業の振興

981, 293 千円

エンジニアカフェを中心に国内外の優秀なエンジニアが集まる環境を創出し、エンジニアによって生み出される新サービス等を通して経済成長や市民生活の向上を図るため、「エンジニアフレンドリーシティ福岡」の取組みを推進する。

また、先端科学技術分野の振興や企業のDX促進、グリーンイノベーションの推進に取り組む。

さらには、水素関連産業の振興を図るため、下水バイオガス由来の水素ステーションの運営やFCモビリティの導入促進、まちづくりへの水素実装など、「水素リーダー都市プロジェクト」の取組みを推進する。

加えて、ゲームや音楽、映像などクリエイティブ関連産業において、ビジネス拡大や人材育成等を支援するとともに、クリエイティブ・フェスタを開催し、福岡フィルムコミッションの活動等と合わせて「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の都市ブランド形成に取り組む。

### <主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度の取組方針
エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進	108,048	エンジニアカフェの運営、人材育成プログラム及びイベントの実施 【5年度実績（6年1月末現在）】 ・相談件数：412件 ・来場者数：17,991人	エンジニアカフェの運営、エンジニアの育成・発掘に繋がるイベントの実施
九州先端科学技術研究所（ISIT）支援	259,638	ITやナノテクノロジー分野等の産学連携及びグリーンイノベーションの推進	ITやナノテクノロジー分野等の産学連携及びグリーンイノベーションの推進
福岡グリーンイノベーションチャレンジ	17,577	中小企業等によるカーボンニュートラルに資する製品開発等を支援	中小企業等によるカーボンニュートラルに資する製品開発等を支援 【目標】 ・支援数：5件
DX推進エコシステム形成事業	9,114	共助型のDXコミュニティを形成、事例発表交流会やアドバイザー派遣等を実施し、中小企業のDXを推進	共助型のDXコミュニティを形成、事例発表交流会やアドバイザー派遣等を実施し、中小企業のDXを推進
水素リーダー都市プロジェクト			
水素ステーションの運営等	85,593	下水バイオガス由来の水素ステーションの官民連携による運営を実施	水素ステーション利用者の利便性向上を図るため、営業日数を現在の週4日から週6日に拡大する等、水素普及に関する取組みを実施
FCモビリティの導入促進	92,501	Moving e等を活用した水素の普及啓発や、FC給食配送車やFCごみ収集車の導入等を実施	Moving eやFC給食配送車を活用した水素の普及啓発に取り組むとともに、関連局と連携してFCごみ収集車の追加導入、FC救急車の実証等を実施
まちづくりへの水素実装	258,260	九州大学箱崎キャンパス跡地において、水素供給パイプラインの整備等に着手	九州大学箱崎キャンパス跡地において、水素供給パイプラインを整備するとともに、水素ステーションの整備に向けた検討等を実施
クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	87,643	○産学官で構成するクリエイティブ福岡推進協議会において、セミナー・交流会等による異業種交流の場を創出 ○アジアとクリエイティブをテーマとした各種事業を「アジアンパーティ」として開催	○クリエイティブ福岡推進協議会において、セミナー・交流会等を実施 ○福岡市の各事業や民間企業・団体等と連携し「アジアンパーティ」を開催

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度取組方針
クリエイティブ関連産業の振興	25,729	「福岡ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施 【実績（6年1月末現在）】 ・ゲーム関連企業数：37社 ・ゲーム関連企業従事者数：2,622人	「福岡ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施 【目標】 ・ゲーム関連企業数：38社 ・ゲーム関連企業従事者数：2,800人
eスポーツビジネス創出事業	1,000	「福岡eスポーツ協会」において、新たなビジネス展開を促進するため、ビジネスマッチング等を実施	「福岡eスポーツ協会」において、新たなビジネス展開を促進するため、ビジネスマッチング等を実施
音楽都市振興事業	13,459 〔うち 商工費 5,575〕	「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信、業者間・異業種交流会や音楽関連人材の育成事業を実施	「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信、業者間・異業種交流会や音楽関連人材の育成事業を実施
フィルムコミッション事業	3,691	映画やドラマなどのロケ誘致・支援を通して、地元映像産業の振興を図るとともに、支援作品を活用した地域の魅力・情報発信を実施	映画やドラマなどのロケ誘致・支援を通して、地元映像産業の振興を図るとともに、支援作品を活用した地域の魅力・情報発信を実施
メタバースを活用したクリエイティブ関連企業支援	4,700	メタバースを活用した事業を行う事業者に対し、新たなビジネス機会創出及びクリエイティブ関連産業の活性化を促進するため、コンテンツの制作にかかる事業費の一部を支援	メタバース等を活用した事業を行う事業者に対し、新たなビジネス機会創出及びクリエイティブ関連産業の活性化を促進するため、コンテンツの制作にかかる事業費の一部を支援

エ 企業立地及び産業集積の促進並びに国際金融機能の誘致

3, 266, 290 千円

立地交付金制度や地方拠点強化税制を活用し、本社機能や情報関連産業・デジタルコンテンツ等のクリエイティブ関連産業をはじめ成長性が高い分野の企業誘致を推進する。

また、外国企業に対する情報発信や福岡進出サポートを行うとともに、海外向けのシティセールス、外国経済団体や海外諸都市との連携等により、外国企業の誘致を進める。

さらには、産学官が一体となった国際金融機能誘致の推進組織「TEAM FUKUOKA」の一員として、外資系金融機関等を対象としたプロモーション、国際金融に対応したワンストップサポート窓口の運営や地場企業と海外投資家のマッチング事業等を実施し、国際金融機能の強化を図る。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度取組方針
企業立地促進制度の実施	3, 191, 694	立地交付金制度等を活用し、国内外からの企業立地を促進 【5年度実績（6年1月末現在）】 ・成長分野・本社機能の進出企業数：43社（うち外国企業等11社）	雇用創出効果の高い大規模開発拠点・本社機能等を対象に誘致手法を強化し、拡充した立地交付金制度等を活用しながら、国内外からの企業立地を促進 【目標】 ・成長分野・本社機能の進出企業数：55社/年（うち外国企業等17社）
重点分野の企業誘致推進事業	13, 271	○アジア地域を中心に各都市の特性に合わせた経済交流・企業発掘・進出サポート等の展開 ○海外における投資誘致セミナーの開催 ○魅力的な企業の立地や、クリエイティブ人材の集積に寄与することを目的とした情報発信を実施	○アジア地域を中心に各都市の特性に合わせた経済交流・企業発掘・進出サポート等の展開 ○魅力的な企業の立地や、クリエイティブ人材の集積に寄与することを目的とした情報発信等を実施
国際金融機能誘致推進事業	9, 948	外資系金融機関等の拠点設立のサポートをワンストップで行う相談支援窓口の運営、地場企業と海外投資家のマッチング事業等を実施	外資系金融機関等の拠点設立のサポートをワンストップで行う相談支援窓口の運営、地場企業と海外投資家のマッチング事業等を実施
★金融機関向けプロモーション	7, 416	(★新規事業)	BCP拠点の誘致を目的とした首都圏における金融機関向けセミナーの開催
外資系金融機関等の誘致推進	36, 360	海外の現地企業訪問や外資系金融機関等を対象としたプロモーション等を行うとともに、アンバサダーのネットワークを活用した誘致活動を実施	外資系金融機関等を対象としたプロモーション等を行うとともに、アンバサダーのネットワークを活用した誘致活動を実施

## オ 海外市場へのビジネス展開の促進

66,706 千円

食関連産業やグリーンテック分野などを中心に地元経済団体等と連携し、地場中小企業の海外販路拡大や外国企業とのビジネス連携促進を図るとともに、アジア経済交流センターにおいて、貿易実務やグローバル人材育成等の支援を行う。

また、姉妹都市との交流や上下水道・環境分野での国際貢献の取組みを通して築いた関係を活かしながら、企業の販路拡大や新たなビジネス創出につながる取組みを進める。

### <主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度の取組方針
アジアビジネス促進・支援事業	9,650	○地場中小企業の海外販路拡大や外国企業との連携を支援 ○民間企業主体の協議会の運営を支援し、展示会への共同出展等を通して、「福岡・九州の食」の海外でのブランド化を推進 【5年度実績（6年1月末現在）】 ・商談件数：498件	○地場中小企業の海外販路拡大や外国企業との連携を支援 ○民間企業主体の協議会の運営を支援し、展示会への共同出展等を通して、「福岡・九州の食」の海外でのブランド化を推進 【目標】 ・商談件数：800件
アジア経済交流センター等事業	27,000	（公社）福岡貿易会において、地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等を支援	（公社）福岡貿易会において、地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等を支援
フードエキスポ九州	2,000	地元経済団体と連携して福岡・九州の食の魅力を世界に発信し、存在感や競争力を強化するとともに、海外展開を含めた販路拡大を通して食産業の更なる成長を促進	地元経済団体と連携して福岡・九州の食の魅力を世界に発信し、存在感や競争力を強化するとともに、海外展開を含めた販路拡大を通して食産業の更なる成長を促進
グリーンテックビジネス海外展開事業	13,349	海外展示会への共同出展等を通じた、グリーンテック関連の地場企業の海外ビジネス展開を支援	海外展示会への共同出展等を通じた、グリーンテック関連の地場企業の海外ビジネス展開を支援

### ③ 観光・MICEの振興

3,289,753 千円  
( 3,032,000 千円 )

#### ア 九州のゲートウェイ都市機能強化

1,915,577 千円

グローバル都市としてのゲートウェイ機能を高めるため、MICE施設の機能強化のほか、来訪者の利便性向上、回遊の円滑化等による都市機能の強化に取り組む。

また、西日本・九州の自治体等と連携した西のゴールデンルートの取り組みや質の高い観光コンテンツの開発等により、付加価値の高い観光誘客を推進する。

#### <主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取り組み	令和6年度の取組方針
<b>観光・MICE施設をはじめとする都市機能強化</b>			
国内を代表するMICE拠点の形成	724,767	MICE関連施設が一体的に配置されたMICE拠点の形成を目指し、施設の計画整備を実施	MICEの需要やトレンドを踏まえた機能強化に向けた検討等を実施
MICE施設維持	721,342	長期修繕計画に基づく修繕等を実施	長期修繕計画に基づくマリンメッセ福岡A館の修繕等を計画的に実施
<b>新たな誘客の開拓</b>			
デジタルマーケティング回遊分析	44,260	国内外来訪者の行動や属性、興味関心を分析・可視化し、観光関連事業者へ情報発信等を実施	国内外来訪者の行動や属性、興味関心及び消費傾向を分析・可視化し、観光関連事業者へ情報発信等を実施
デジタルマーケティング情報発信	63,451	福岡の認知度及び来訪意欲の向上を図るため、国内外に向けたWebプロモーション等を実施	福岡の認知度及び来訪意欲の向上を図るため、国内外に向けたWebプロモーション及び国内向け観光情報サイトの新規構築を実施
高付加価値旅行の推進による誘客事業	48,297	付加価値の高い旅行商品の開発等により、高付加価値旅行を促進	高付加価値旅行のプロモーションや特別な旅行商品の開発等を実施
福岡型ワーケーション推進事業	41,858	事業者と連携し、長期滞在を促進するコンテンツの拡充や、海外のリモートワーカーを対象としたプロモーションを実施	長期滞在を推進するため、国内向けのプロモーションや、海外のリモートワーカー誘客に向けたイベント等を実施
<b>市発着の九州周遊観光の推進</b>			
広域連携誘客事業	88,570	九州のゲートウェイ都市として、魅力ある観光コンテンツを有する九州の自治体等と連携し、市発着の広域周遊観光を推進	西日本・九州の自治体等と連携した西のゴールデンルートの取り組み等を通して、付加価値の高い周遊観光を推進
修学旅行による都市圏周遊の推進	57,964	修学旅行やバスツアーの支援に取り組み、周遊観光を推進	修学旅行への支援や情報発信等により周遊観光を推進

## イ MICE都市としてのプレゼンス向上

272,433 千円

多様な国・地域の食文化やSDGsへの対応など受入環境の充実を図りながら、都市のプレゼンス向上につながる国際会議やビジネス機会の創出につながる展示会など質の高いMICEの更なる誘致強化に取り組む。

### <主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度取組方針
<b>MICE誘致強化とビジネス機会の創出</b>			
MICE誘致強化事業	69,323	「Meeting Place Fukuoka」の体制を強化し、海外への誘致活動、ビジネス系MICEの誘致強化等を実施	「Meeting Place Fukuoka」の体制を強化し、海外からの参加者増加やビジネス機会の創出につながるMICEの誘致強化等を実施
MICE支援事業	131,374	ビジネス機会の創出につながる展示会やインセンティブツアーなどの開催支援を行い誘致強化を実施	MICE主催者の多様なニーズに合わせた開催支援策の充実を図り、誘致競争力向上に向けた取組みを実施
<b>MICEにおける受入環境の充実</b>			
食のユニバーサル対応推進事業	22,333	訪日外国人の多様な食文化に対応するため対応店舗の充実や情報発信等を実施	訪日外国人の多様な食文化に対応するため、飲食店向けメニュー開発支援によるヴィーガン対応店舗の拡充や情報発信等を実施
<b>SDGsへの貢献と都市競争力の向上</b>			
サステナブルツーリズム推進事業	28,015	観光関連事業者向けに、環境に優しい移動手段や食の地産地消等のコンテンツ開発・導入に係るアドバイスやマッチング等を実施	観光関連事業者向けに、環境に優しい移動手段や食の地産地消等のコンテンツ開発・導入に係るアドバイスやマッチング等を継続して実施

ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進

1,101,743 千円

自然や歴史、伝統文化などの観光資源を活かし、地域の魅力向上や回遊促進を図るため、博多旧市街や福岡城・鴻臚館におけるコンテンツの創出や受入環境の整備、海辺を活かした観光振興等に取り組み、来訪者の満足度を高めつつ、市民生活の向上に資する持続可能な観光を推進する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取り組み	令和6年度の取組方針
<b>地域資源等を活用した観光振興</b>			
福岡城・鴻臚館における観光振興事業	97,758	福岡城・鴻臚館エリアにおいて、夜間の園路照明設備などの受入環境の整備や民間事業者と連携した夜間のイベントを実施	福岡城への観光集客向上を図るため、幻の天守閣ライトアップや夜間の来訪者を誘導する園路照明等を実施
博多旧市街プロジェクト	49,909	寺社でのライトアップやアート作品展示と連携した博多旧市街フェスティバルの魅力向上や、フォトスポットの造成等を実施	博多旧市街の認知度向上を図るため、飲食店等と連携した博多旧市街フェスティバルの開催や、歴史・伝統・文化の体験や観光情報発信機能等を備えた観光拠点の検討を実施
市街化調整区域における観光振興	449,268	志賀島・北崎地区において、サイクルツーリズムの推進や市営渡船と連携した集客促進、回遊を促進する立ち寄りスポットの整備・検討を実施するとともに、早良南部地区の観光の魅力発信や案内板等の設置等を実施	志賀島・北崎地区において、観光周遊促進に向け、レンタサイクル導入支援、市営渡船と連携した集客促進、立ち寄りスポットの整備等を実施するとともに、早良南部地区の観光の魅力発信や案内板の設置等を実施
★夜の文化・エンタメ集客事業	97,898	(★新規事業)	観光客の夜間滞在等の促進を図るため、都市部でのイベントやライトアップを実施するほか、イベント等の開催状況と予約情報の一元的発信を実施
<b>持続可能な観光産業の形成</b>			
宿泊事業者受入環境充実の支援	41,887	宿泊事業者が取り組む多言語対応やデジタル化などの受入環境の充実に向けた取り組みに対し、必要な経費を一部補助するとともに、部屋数に応じた補助上限額の拡充を実施	宿泊事業者が取り組む多言語対応やデジタル化などの受入環境の充実に向けた取り組みへの支援を継続して実施
<b>観光と市民生活の調和</b>			
観光地におけるマナー啓発・受入改善事業	8,945	外国人観光客向けに、マナー動画等を活用し、多言語に対応した効果的なマナー啓発を実施	外国人観光客向けに、公共交通機関や主要な観光施設等において、動画によるマナー啓発等を実施
観光産業の活性化に向けた推進体制の強化	61,235	観光関連事業者のデジタル化支援やマッチングのほか、宿泊業界の課題である人材確保に向けた就職合同説明会等を実施	観光関連事業者のデジタル化支援のほか、宿泊事業者の即戦力人材の確保に向けた合同説明会や、大学での就職説明会等を実施
★観光への理解促進事業	18,440	(★新規事業)	観光・MICEによりもたらされる経済効果等を定量的に可視化し、観光関連事業者や市民に対する理解促進に向けた広報を実施
まち歩き観光振興事業	6,966	観光案内ボランティアガイドのスキルアップ(接遇・知識等)、新コース開発や安全安心に配慮した案内業務等を実施	観光案内ボランティアガイドのスキルアップ(接遇・知識等)、新コース開発、安全安心に配慮した案内業務やまち歩き等を実施





2 文化芸術・まつりの振興と文化財の保存・活用 9,073,634千円  
( 5,593,408千円 )

ア 文化芸術の振興 4,058,309千円

文化芸術を活かしたまちの賑わいの創出や活性化、市民の文化芸術の鑑賞・体験機会や文化芸術活動者の育成・支援の充実を図るとともに、市民が身近にアートに触れる暮らしの推進やアーティストの成長支援を行う「Fukuoka Art Next」に取り組む。

また、文化施設の適切な管理運営等を行うとともに、拠点文化施設の着実な整備と開館に向けた取組みを進める。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度の取組方針
Fukuoka Art Next (アートのまちづくり推進事業)			
まちをアートで彩る「FaN Week」の開催	71,449	美術館やアジア美術館などを中心に、まちをアートで彩る「FaN Week」を開催	美術館やアジア美術館、福岡城エリアを中心に作品展示を行うとともに、アートフェアと連携した地元アーティストの発表の機会を創出
アーティストの成長・交流拠点「Artist Cafe Fukuoka」の運営	151,767	アーティストの成長につながる相談・専門プログラムを実施するほか、アーティストと市民・企業が交流する機会を創出	アーティストからの高度な相談に対応する専門人材の配置、地元アーティストの海外等への出展機会を創出するほか、「Grand Studio」(旧体育館)における作品の制作・展示などを実施
★子どもたちがアートを体験する機会の創出	33,695	(★新規事業)	貸切バス代等の助成により、小学校を対象に美術館などでの対話型アート鑑賞体験を推進するほか、小学校でのワークショップを実施
子ども文化芸術事業	7,200	市内の小学校に伝統文化、演劇、音楽等のアーティストを派遣し、文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出 【4年度実績】 ・参加者数：5,970人	市内の小学校に伝統文化、演劇、音楽等のアーティストを派遣し、文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出 【目標】 ・参加者数：5,500人
文化芸術活動者等の活動支援	9,900	文化芸術活動者等の活動経費の助成やアドバイザーによる助言、広報等の支援を実施するほか、福岡市民芸術祭を開催 【4年度実績】 ・活動経費助成件数：13件 ・市民芸術祭参加行事数：114行事	文化芸術活動者等の活動経費の助成やアドバイザーによる助言、広報等の支援を実施するほか、福岡市民芸術祭を開催 【目標】 ・活動経費助成件数：20件 ・市民芸術祭参加行事数：100行事
拠点文化施設整備事業(市民会館の再整備)	2,131,845	市民会館の機能を継承し、文化芸術振興の新たな拠点となる施設整備の推進	令和6年度末の拠点文化施設の開館に向けて、施設整備、開業準備等を実施
文化施設の管理運営等	1,343,035	博多座等の管理運営とともに、計画的な維持補修を実施	博多座等の管理運営とともに、計画的な維持補修を実施

## イ まつりの振興と屋台の魅力向上

216,286 千円

「博多どんたく港まつり」や「博多祇園山笠」をはじめ、福岡・博多を代表するまつりの魅力を発信するとともに、屋台について、観光資源としての効用をさらに発揮していきけるよう、魅力向上に取り組む。

### <主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度の取組方針
祭り振興事業	93,349	博多どんたく港まつりや博多祇園山笠など本市の代表的な祭り行事の振興を図るため、各種支援事業を実施	博多どんたく港まつりや博多祇園山笠など本市の代表的な祭り行事の振興を図るため、各種支援事業を実施
屋台の魅力向上事業	3,867	公募屋台営業者の更新審査、観光情報サイト「よかなび」での情報発信等を実施	屋台営業者の公募や、観光情報サイト「よかなび」での情報発信等を実施
屋台プロモーション事業	13,000	屋台基本条例の制定10年のタイミングを捉え、屋台のプロモーションを実施	観光客の利便性向上のため、屋台の魅力や楽しみ方などの情報発信を実施
★「博多町家」ふるさと館リニューアル	25,162	(★新規事業)	令和7年の開館30周年に向けて、調理設備を導入するなど、リニューアル工事を実施

## ウ 美術館・博物館の魅力及び機能の充実

3,300,522 千円

美術館、アジア美術館、博物館において、所蔵品の充実や魅力ある展覧会を開催するとともに、子どもたちがアートや歴史文化に触れる機会の充実等の取組みを進める。

また、アジア美術館において、警固公園の地下を有力候補として、施設拡充の調査検討を行うとともに、博物館においては、収蔵庫棟の増築に着手し、リニューアルに向けた取組みを進める。

### <主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度の取組方針
<b>Fukuoka Art Next (アートのまちづくり推進事業)</b>			
アーティスト・イン・レジデンス事業	24,415	国内外から招聘・受入したアーティストを支援し、Artist Cafe Fukuoka内の体育館で大規模な屋外展示等を実施 【5年度実績】 ・招聘者数：8組	招聘・受入支援を拡充するとともに、Artist Cafe Fukuoka内の体育館などで制作や展示等を企画 【目標】 ・招聘者数：9組
福岡アートアワード	12,774	アーティストに贈賞するとともに、受賞者によるトークイベント等を開催 【5年度実績】 ・応募者数：80人	アーティストに贈賞するとともに、受賞者によるトークイベント等を開催 【目標】 ・応募者数：100人
<b>展覧会の開催</b>			
美術館	41,580	○日本の巨大ロボット群像 ー巨大ロボットアニメ、そのデザインと映像表現ー ○永遠の都ローマ展 【5年度見込み】施設利用者数：45万人	○ADAPTATION-KYNE ○キース・ヘリング展 アートをストリートへ ○博多のみほとけ 【目標】施設利用者数：46万人
アジア美術館	5,070	○水のアジア ○おいでよ！絵本ミュージアム2023 【5年度見込み】施設利用者数：35万人	○親子で楽しむミュージアム(仮) 【目標】施設利用者数：39万人
博物館	34,318	○驚異と怪異ー想像界の生きものたち ○鈴木敏夫とジブリ展 ○黒田侯爵家の名品 【5年度見込み】施設利用者数：53万人	○大燈籠絵 ○九州真宗の源流 ○民藝 MINGEI 【目標】施設利用者数：33万人
美術作品の収集強化	38,500	現代の多様な作品を収集することで、コレクションをアップデートし、市民の鑑賞機会の充実を図る。	市民がアートをより深く鑑賞する機会の創出に向け、現代の多様な作品を収集
★アジア美術館の魅力向上	70,519	(★新規事業)	○開館25周年記念コレクション展の開催 ・アジアン・ポップ ・ベストコレクション展Ⅱ(仮) ○展示機能の強化に向けて、多くの人が集まり、気軽に立ち寄れる場所での施設拡充の調査検討を実施
★バーチャルミュージアムの構築	8,680	(★新規事業)	アジア美術館の魅力を伝えるため、コレクション展示をインターネット上で体験できる仕組みを構築

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度の取組方針
子ども向け事業の推進	6,744	<p>館内や学校などに出向いて講座を行う子どもを対象とした鑑賞・体験学習事業を実施</p> <p>【5年度見込み】 (美術館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールツアー、ファミリーDAY、どこでも美術館等 ：56回、6,489人</li> </ul> <p>(アジア美術館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールプログラム ：24回、1,315人</li> </ul> <p>(博物館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出前学習、みんなのミュージアム ：109回、9,658人</li> </ul>	<p>館内や学校などに出向いて講座を行う子どもを対象とした鑑賞・体験学習事業を実施</p> <p>【目標】 (美術館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールツアー、ファミリーDAY、どこでも美術館等 ：65回、7,400人</li> </ul> <p>(アジア美術館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールプログラム ：35回、2,100人</li> </ul> <p>(博物館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出前学習、みんなのミュージアム等 ：135回、11,400人</li> </ul>
博物館リニューアル推進事業	1,548,011	<p>リニューアルの基礎的設計及び収蔵庫棟増築工事の設計を実施</p>	<p>収蔵庫棟の増築工事及び南側広場整備の実施設計等に着手</p>

## エ 文化財の保存・活用

1,498,517 千円

福岡市の歴史資源や文化財を適正に保存・継承するとともに、市民や観光客等への積極的な魅力発信に取り組む。

また、観光・にぎわいの拠点として活用するため、福岡城・鴻臚館・元寇防塁等の史跡の整備推進や、歴史的建造物でのユニークベニューなど多様な活用に取り組む。

### <主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度の取組方針
<b>文化財の保存・整備</b>			
福岡城跡復元整備事業	225,293	歴史的景観の創出によりさらなる集客・魅力向上を図るため、潮見櫓の復元整備や石垣の保存修理等の実施	潮見櫓の建物復元工事（令和6年度末竣工予定）等を実施
鴻臚館整備・活用事業	117,871	歴史文化の発信、観光・MICEの拠点としての活用を目指し、鴻臚館東門や堀の一部の復元に向けた基本設計等を実施	鴻臚館東門や堀の一部の復元に向けた実施設計等を実施
史跡元寇防塁（箱崎地区）整備活用事業	10,766	箱崎地区で確認された元寇防塁を、令和元年度及び3年度に史跡として指定。令和5年度に南地点の公有化を実施。	箱崎地区元寇防塁がもつ歴史的ストーリーを伝えながら、誰もが歴史に触れ、憩うことができる整備案について検討を実施
史跡環境整備	125,712	史跡の見学環境等の充実を図るための、整備・改修等についての検討等を実施	板付遺跡や今津元寇防塁等において、環境整備や改修等を実施
埋蔵文化財センター整備事業	351,409	施設・設備の老朽化に伴い、令和10年度までの大規模改修工事の年次計画を作成	本館の諸室および空調・衛生・電気設備などの改修工事や次年度の改修工事に係る実施設計を実施
<b>文化財の活用</b>			
文化財を活用した魅力ある観光資源の創出・発信事業	32,463	市指定文化財である住吉神社能楽殿の機能拡充と魅力ある歴史資源としての磨き上げのため、整備事業とユニークベニューとしての活用を支援	歴史資源を活かした観光・MICE振興のため、文化財の魅力発信コンテンツ制作や観光案内機能の拡充、住吉神社能楽殿のユニークベニュー活用支援を実施
歴史文化の魅力を発信	2,500	地域活性化や観光振興のため、地域や関係機関と連携して、歴史資源や文化財を活用した多様な事業を実施	地域住民と連携した歴史文化の魅力創出や、史跡・歴史的建造物等を活かした公開イベントの実施など、歴史資源や文化財の魅力を発信

### 3 ポートレース事業の推進

※一般会計繰出金 4,000,000 千円  
( 4,000,000 千円 )

PGI レディースチャンピオンなど年間192日のレースを開催するとともに、他場開催レースの発売を場内及び外向発売所で行い、約831億円の売上を確保し、40億円を一般会計に繰り出す。

また、ポートレース場の施設を有効活用し、多くの市民の方々に楽しんでいただける場の提供と新規顧客の獲得を図っていくため、ポートレースパーク化を進める。

#### <主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和6年度取組方針
売上見込み	83,064,000  <内訳> ・本市主催レース 63,279,000 ・開催事務受託レース 6,069,000 ・場外(受託)レース 13,716,000	○SG等グレードレースの開催 <b>【実績】</b> ・5年度：SGポートレースメモリアル ・4年度：GIグレイメントカップ ・3年度：PGIクイーンズクラシック ・2年度：SGポートレースクラシック  ○令和5年度開館日数 ・本場開催日数 192日 ・本場営業日数 225日	○主な開催レース PGI レディースチャンピオン (令和6年8月7日～12日) GI 福岡チャンピオンカップ (令和6年12月8日～13日)  ○開館日数 ・本場開催日数 192日 ・本場営業日数 226日
ポートレースパーク化の推進	25,400	○ポートレースパーク化の実現に向けた事業手法等の検討	○事業者公募の実施
一般会計繰出金	4,000,000	繰出金は、こども育成施設や保健福祉施設、文教施設の整備など、市民生活の向上のために使用  <b>【実績】</b> ・5年度：40億円(予定) ・4年度：40億円 ・3年度：35億円 ・2年度：20億円  ※4年度末累計：約2,946億円	<b>【目標】</b> ・40億円(予定)

### (3) 一般会計予算案

#### ① 款項目別説明資料

##### ア 歳入

予算案 説明書 (その一) 掲載 ページ	款	項	目	令和6年度 予算額 (A)	令和5年度 予算額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
46	17. 分担金及び 負担金	1. 負担金	5. 経済観光文化費 負担金	29,113	29,111	2
53 ↳ 54	18. 使用料及び 手数料	1. 使用料	6. 経済観光文化 使用料	367,408	351,797	15,611
62		2. 手数料	6. 経済観光文化 手数料	7,036	6,219	817
78 ↳ 79	19. 国庫支出金	2. 国庫補助金	6. 経済観光文化費 国庫補助金	569,906	340,076	229,830
85			12. 緊急経済対策費 国庫補助金	104,247	954,016	△849,769
97	20. 県支出金	2. 県補助金	6. 経済観光文化費 県補助金	301,911	2,523,000	△2,221,089
101		3. 委託金	5. 経済観光文化費 委託金	14	15	△1



( ) 内は前年度予算額

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明		
%			千円
0.0	1. 志賀島国民休暇村土地借上料に対する福岡県等負担金	29,113	( 29,111 )
4.4	1. 姪浜買物広場占用料 2. 産学連携交流センター使用料 3. はかた伝統工芸館使用料 4. 市民会館使用料 5. 音楽・演劇練習場使用料 6. 博多座使用料 7. 経済観光文化施設使用料 8. 美術館使用料 9. アジア美術館使用料 10. 博物館使用料 11. 赤煉瓦文化館使用料 12. 生の松原元寇防塁駐車場使用料	1 95,766 450 83,504 50,409 8,291 28,699 35,135 24,085 38,007 1,309 1,752	( 1 ) ( 80,397 ) ( 450 ) ( 84,623 ) ( 52,889 ) ( 9,652 ) ( 32,267 ) ( 33,608 ) ( 20,833 ) ( 34,424 ) ( 1,669 ) ( 984 )
13.1	1. 計量器検査等手数料 2. 美術館資料撮影等手数料 3. アジア美術館資料撮影等手数料 4. 博物館資料撮影等手数料 5. 図書資料複写手数料 6. 窓口相談業務従事証明書等手数料	6,922 1 6 39 67 1	( 6,155 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 8 ) ( 53 ) ( 1 )
67.6	1. 文化事業費補助金 2. 文化財保存事業費補助金 3. 文化芸術振興費補助金 4. 商工業振興費補助金 5. 観光費補助金	236,429 264,440 8,236 55,801 5,000	( — ) ( 205,944 ) ( 44,142 ) ( 89,990 ) ( — )
△ 89.1	1. 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 ▲ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	104,247 —	( — ) ( 954,016 )
△ 88.0	1. 福岡県文化財保護事業補助金 2. 福岡県利子補給補助金	6,911 295,000	( — ) ( 2,523,000 )
△ 6.7	1. 福岡県教育委員会関係権限移譲事務交付金交付要綱に基づく委託金	14	( 15 )

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー	款	項	目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)	
				千円	千円	千円	
102	21. 財産収入	1. 財産運用収入	1. 財産貸付収入	148,476	116,102	32,374	
102 ↳ 106			2. 利子及び配当金	9,670	7,003	2,667	
106 ↳ 107		2. 財産売払収入	2. 物品売払収入	8,495	8,409	86	
109 ↳ 110	22. 寄附金	1. 寄附金	6. 経済観光文化費 寄附金	277,420	275,035	2,385	
114	23. 繰入金	13. 音楽産業振興 基金繰入金	1. 音楽産業振興 基金繰入金	5,500	4,000	1,500	
			14. 観光振興基金 繰入金	1. 観光振興基金 繰入金	27,280	211,383	△184,103
			15. 福岡城整備基金 繰入金	1. 福岡城整備基金 繰入金	24,000	—	24,000
		116	22. 港湾整備事業 特別会計繰入金	1. 港湾整備事業 特別会計繰入金	697,926	—	697,926

( ) 内は前年度予算額

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明			
%				千円
27.9	1. 土地貸付収入 2. 建物等貸付収入	124,802 23,674	( (	101,032 ) 15,070 )
38.1	1. 音楽産業振興基金利子収入 2. 観光振興基金利子収入 3. 福岡城整備基金利子収入 4. 株式会社博多ステーションビル出資金配当金 5. 博多バスターミナル株式会社出資金配当金	78 4,698 1,094 1,400 2,400	( ( ( ( (	128 ) 2,066 ) 1,009 ) 1,400 ) 2,400 )
1.0	1. 物品売払収入	8,495	(	8,409 )
0.9	1. 音楽関連産業の振興に対する寄附金 2. 伝統産業の振興に対する寄附金 3. 創業支援に対する寄附金 4. ソーシャルスタートアップ支援に対する寄附金 5. エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進に対する寄附金 6. コンベンション事業に対する寄附金 7. 子どもの文化芸術体験や活動者支援に対する寄附金 8. 祭りの振興に対する寄附金 9. 屋台の魅力発信に対する寄附金 10. 美術館事業に対する寄附金 11. アジア美術館事業に対する寄附金 12. 博物館事業に対する寄附金 13. 福岡城整備事業に対する寄附金 14. 文化財の保存・継承支援に対する寄附金 ▲ 研究開発事業化支援に対する寄附金	10,113 2,302 16,000 30,000 100 170,000 100 5,024 100 9,790 1,854 6,937 25,000 100 -	( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	5,862 ) 1,620 ) 3,990 ) - ) - ) 170,000 ) - ) 2,166 ) - ) 2,320 ) 820 ) 3,257 ) 25,000 ) - ) 60,000 )
37.5	1. 音楽産業振興事業の財源に充当するための基金受入金	5,500	(	4,000 )
△ 87.1	1. 観光振興事業の財源に充当するための基金受入金	27,280	(	211,383 )
皆増	1. 福岡城整備事業の財源に充当するための基金受入金	24,000	(	- )
皆増	1. 立地交付金の財源に充当するための特別会計受入金	697,926	(	- )

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ページ	款	項	目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
118 ↳ 119	25. 諸収入	2. 保険料収入	1. 保険料収入	32,612	23,968	8,644
120		5. 預託金元利収入	3. 経済観光文化費 預託金元利収入	171,380,000	188,659,000	△17,279,000
123		10. 受託事業収入	5. 経済観光文化費 受託事業収入	413,468	311,824	101,644
126		12. 雑入	7. 経済観光文化費 雑入	17,024	17,043	△19
127 ↳ 128			13. その他の雑入	62,575	68,443	△5,868
130	26. 市債	1. 市債	6. 経済観光文化債	2,389,000	478,000	1,911,000
歳 入 合 計				176,873,081	194,384,444	△17,511,363

( ) 内は前年度予算額

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明			
%				千円
36.1	1. 雇用保険法に基づく保険料収入 2. 厚生年金保険法に基づく保険料収入	2,519 30,093	( (	1,609 ) 22,359 )
△ 9.2	1. 商工金融資金元利収入	171,380,000	(	188,659,000 )
32.6	1. 埋蔵文化財発掘調査受託収入	413,468	(	311,824 )
△ 0.1	1. 向島ポンプ場施設管理費に対する下水道事業会計負担金 2. 美術館事業助成金 3. アジア美術館事業助成金	15,460 1,300 264	( ( (	15,460 ) 1,077 ) 506 )
△ 8.6	1. 金融対策 2. その他	46,000 16,575	( (	53,000 ) 15,443 )
399.8	1. 商工業振興事業に充当する起債 2. 観光施設整備事業に充当する起債 3. 文化施設整備事業に充当する起債 4. 文化財保存整備事業に充当する起債	133,000 108,000 1,692,000 456,000	( ( ( (	95,000 ) 218,000 ) 58,000 ) 107,000 )
△ 9.0				

# イ 歳出

予算案 説明書 (その一) 掲載 ページ	款	項	目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
334 ↳ 337	7. 経済観光文化費	1. 商工費	1. 商工総務費	1,185,912	1,107,836	78,076
336 ↳ 341			2. 商工業振興費	7,769,176	9,003,686	△1,234,510

( ) 内は前年度予算額で令和6年度の予算体系に基づき集計

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明																																						
%	千円																																						
7.0	1. 一般職職員給与費等 1,176,824 ( 1,106,244 ) 一般職職員127人(うち派遣職員7人)																																						
	2. その他の経費 9,088 ( 1,592 )																																						
△ 13.7	1. 一般職職員給与費等 108,419 ( 81,595 ) 一般職職員25人(うち会計年度任用職員25人) <table border="1" style="margin-left: 20px; width: 80%;"> <tr> <td>関連歳入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(25)諸収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>雇用保険料収入</td> <td style="text-align: right;">508</td> </tr> <tr> <td>厚生年金保険料収入</td> <td style="text-align: right;">7,747</td> </tr> </table> 2. 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進 2,360,725 ( 4,231,838 ) <p style="margin-left: 20px;">ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化 2,002,917 ( 4,009,403 )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・金融対策 1,976,000</li> <li>・中小企業サポートセンター管理運営費 20,622</li> <li>・経営相談・診断助言事業 4,319</li> <li>・経営支援施策普及事業 1,452</li> <li>・その他 524</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">イ 販路拡大及び生産性向上の促進 49,436 ( 48,585 )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル・IT活用による生産性向上のためのトータルサポート 13,777</li> <li>・小規模事業対策 12,400</li> <li>・福岡発カーボンゼロ商品創出支援 9,000</li> <li>・福岡市トライアル優良商品認定事業 5,013</li> <li>・その他 9,246</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">ウ 人材確保・就労の支援 76,624 ( 74,812 )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労相談窓口事業 41,039</li> <li>・ミドル世代就職支援事業 13,944</li> <li>・デジタル・IT活用による生産性向上のためのトータルサポート 9,182</li> <li>・中小企業採用ノウハウ向上支援 7,810</li> <li>・その他 4,649</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">エ 商店街の振興 170,143 ( 49,203 )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街プレミアム付商品券事業 104,247</li> <li>・商店街地域観光連携事業 34,220</li> <li>・商店街魅力向上支援事業 11,067</li> <li>・商店街チャレンジ応援プロジェクト 6,561</li> <li>・商店街社会課題解決型補助金 6,083</li> <li>・その他 7,965</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">オ 伝統産業・技能の振興 61,605 ( 49,835 )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はかた伝統工芸館管理運営 27,933</li> <li>・伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業 16,280</li> <li>・伝統産業連携事業 7,242</li> <li>・博多織技能開発養成学校支援事業 5,000</li> <li>・技能振興支援事業 2,800</li> <li>・その他 2,350</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: 20px; width: 80%;"> <tr> <td>関連歳入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(18)使用料及び手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  姪浜買物広場占用料</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> <tr> <td>  はかた伝統工芸館使用料</td> <td style="text-align: right;">450</td> </tr> <tr> <td>  経済観光文化施設使用料</td> <td style="text-align: right;">165</td> </tr> <tr> <td>  窓口相談業務従事証明書等手数料</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> <tr> <td>(19)国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  商工業振興費補助金</td> <td style="text-align: right;">10,458</td> </tr> <tr> <td>  物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金</td> <td style="text-align: right;">104,247</td> </tr> <tr> <td>(20)県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  福岡県利子補給補助金</td> <td style="text-align: right;">295,000</td> </tr> <tr> <td>(22)寄附金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  商工業振興費寄附金</td> <td style="text-align: right;">2,302</td> </tr> <tr> <td>(25)諸収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  その他の雑入</td> <td style="text-align: right;">48,932</td> </tr> </table>	関連歳入		(25)諸収入		雇用保険料収入	508	厚生年金保険料収入	7,747	関連歳入		(18)使用料及び手数料		姪浜買物広場占用料	1	はかた伝統工芸館使用料	450	経済観光文化施設使用料	165	窓口相談業務従事証明書等手数料	1	(19)国庫支出金		商工業振興費補助金	10,458	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	104,247	(20)県支出金		福岡県利子補給補助金	295,000	(22)寄附金		商工業振興費寄附金	2,302	(25)諸収入		その他の雑入	48,932
関連歳入																																							
(25)諸収入																																							
雇用保険料収入	508																																						
厚生年金保険料収入	7,747																																						
関連歳入																																							
(18)使用料及び手数料																																							
姪浜買物広場占用料	1																																						
はかた伝統工芸館使用料	450																																						
経済観光文化施設使用料	165																																						
窓口相談業務従事証明書等手数料	1																																						
(19)国庫支出金																																							
商工業振興費補助金	10,458																																						
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	104,247																																						
(20)県支出金																																							
福岡県利子補給補助金	295,000																																						
(22)寄附金																																							
商工業振興費寄附金	2,302																																						
(25)諸収入																																							
その他の雑入	48,932																																						

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー ー ー	款	項	目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(Δ) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
336 ↳ 341	(7. 経済観光文化費)	(1. 商工費)	(2. 商工業振興費)			



対前年度 伸率 (C)/(B)	説 明	千円
%		
	<b>3. 創業支援と大学・企業連携</b>	<b>952,538 ( 839,771 )</b>
	<b>ア 創業及び第二創業の支援並びに経営の革新</b>	<b>740,418 ( 468,980 )</b>
	・スタートアップ支援施設事業	432,019
	・グローバルスタートアップ推進事業	134,068
	・スタートアップ拠点都市形成事業	31,831
	・ソーシャルスタートアップ成長支援事業	31,430
	・IPO等に向けた成長支援プログラム	28,404
	・特定創業支援事業利用者への支援	23,154
	・若年層(小中学生)の起業家マインド向上事業	19,562
	・国家戦略特区推進に関する総合経費	13,271
	・STARTUP KYUSHU開催事業	7,620
	・福岡スタートアップ・サポーターズ協議会事業	6,000
	・その他	13,059
	<b>イ 研究開発、技術革新及び事業化の促進</b>	<b>212,120 ( 370,791 )</b>
	・九大新町における研究開発拠点の形成	148,466
	・九州大学学術研究都市推進機構支援	17,775
	・旧産学官連携施設活用事業	36,139
	・mirai@関連事業	2,526
	・大学のまちづくり	5,465
	・その他	1,749
	関連歳入	
	(18)使用料及び手数料	
	産学連携交流センター使用料	95,766
	経済観光文化施設使用料	844
	(21)財産収入	
	土地貸付収入	120,874
	建物等貸付収入	9,814
	(22)寄附金	
	商工業振興費寄附金	46,000
	(25)諸収入	
	その他の雑入	9
	<b>4. 新産業・クリエイティブ関連産業の振興</b>	<b>981,293 ( 845,535 )</b>
	<b>ア 新産業の振興</b>	<b>412,813 ( 406,906 )</b>
	・九州先端科学技術研究所(ISIT)支援	259,638
	・エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進	108,048
	・情報関連産業の振興	18,436
	・福岡グリーンイノベーションチャレンジ	17,577
	・DX推進エコシステム形成事業	9,114
	<b>イ 水素リーダー都市プロジェクト</b>	<b>440,142 ( 315,776 )</b>
	・水素ステーションの運営等	85,593
	・FCモビリティの導入促進	92,501
	・まちづくりへの水素実装	258,260
	・水素関連産業の振興	3,788
	<b>ウ クリエイティブ関連産業の振興</b>	<b>128,338 ( 122,853 )</b>
	・クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	87,643
	・クリエイティブ関連産業の振興	25,729
	・音楽都市振興事業	5,575
	・メタバースを活用したクリエイティブ関連企業支援	4,700
	・フィルムコミッション事業	3,691
	・eスポーツビジネス創出事業	1,000
	関連歳入	
	(19)国庫支出金	
	商工業振興費補助金	45,343
	(21)財産収入	
	音楽産業振興基金利子収入	78
	(22)寄附金	
	商工業振興費寄附金	10,213
	(23)繰入金	
	音楽産業振興基金受入金	5,500
	(25)諸収入	
	その他の雑入	306
	(26)市債	
	商工業振興債	133,000

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー	款	項	目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
336 ↳ 341	(7. 経済観光文化費)	(1. 商工費)	(2. 商工業振興費)	千円	千円	千円
340 ↳ 343			3. 商工金融資金	171,380,000	188,659,000	△17,279,000

( ) 内は前年度予算額で令和6年度の予算体系に基づき集計

対前年度 伸率 (C)/(B)	説 明	千円												
%	5. 企業の集積促進・国際ビジネスの振興	3,332,996 ( 2,777,996 )												
	ア 企業立地及び産業集積の促進	3,212,566 ( 2,653,797 )												
	・企業立地促進制度の実施	3,191,694												
	・重点分野の企業誘致推進事業	13,271												
	・その他	7,601												
	イ 国際金融機能の誘致	53,724 ( 50,691 )												
	・外資系金融機関等の誘致推進	36,360												
	・国際金融機能誘致推進事業	9,948												
	・金融機関向けプロモーション	7,416												
	ウ 海外市場へのビジネス展開の促進	66,706 ( 73,508 )												
	・アジア経済交流センター等事業	27,000												
	・グリーンテックビジネス海外展開事業	13,349												
	・アジアビジネス促進・支援事業	9,650												
	・姉妹都市等との経済交流事業	5,653												
	・フードエキスポ九州	2,000												
	・その他	9,054												
	<table border="0"> <tr> <td>関連歳入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(23)繰入金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    港湾整備事業特別会計受入金</td> <td>697,926</td> </tr> <tr> <td>(25)諸収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    その他の雑入</td> <td>1,500</td> </tr> </table>	関連歳入		(23)繰入金		港湾整備事業特別会計受入金	697,926	(25)諸収入		その他の雑入	1,500			
関連歳入														
(23)繰入金														
港湾整備事業特別会計受入金	697,926													
(25)諸収入														
その他の雑入	1,500													
	6. その他の経費	33,205 ( 31,804 )												
	ア 計量検査費	29,406 ( 28,317 )												
	イ その他の経費	3,799 ( 3,487 )												
	<table border="0"> <tr> <td>関連歳入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(18)使用料及び手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    計量器検査等手数料</td> <td>6,922</td> </tr> <tr> <td>(21)財産収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    株式会社博多ステーションビル出資金配当金</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>    博多バスターミナル株式会社出資金配当金</td> <td>2,400</td> </tr> </table>	関連歳入		(18)使用料及び手数料		計量器検査等手数料	6,922	(21)財産収入		株式会社博多ステーションビル出資金配当金	1,400	博多バスターミナル株式会社出資金配当金	2,400	
関連歳入														
(18)使用料及び手数料														
計量器検査等手数料	6,922													
(21)財産収入														
株式会社博多ステーションビル出資金配当金	1,400													
博多バスターミナル株式会社出資金配当金	2,400													
	<p>▲ にぎわいの創出 - ( 195,147 )</p> <p>※令和6年度より 3項 文化費 1目 文化振興費に再編</p>													
△ 9.2	商工金融資金	171,380,000 ( 188,659,000 )												
	ア 商工業振興資金	12,128,000 ( 14,496,000 )												
	イ 小口事業資金	9,854,000 ( 8,554,000 )												
	ウ 経営安定化特別資金	139,716,000 ( 155,232,000 )												
	エ 経営改善サポート資金	176,000 ( 510,000 )												
	オ 東日本大震災緊急保証特別資金	16,000 ( 24,000 )												
	カ 創業支援資金	5,525,000 ( 5,030,000 )												
	キ 新事業開拓資金	434,000 ( 985,000 )												
	ク ワールドビジネス振興資金	204,000 ( 232,000 )												
	ケ 災害復旧特別資金	751,000 ( 740,000 )												
	コ カーボンニュートラル資金	246,000 ( 402,000 )												
	サ 設備対応資金	304,000 ( 285,000 )												
	シ 共同事業資金	26,000 ( 24,000 )												
	ス 特別資金	2,000,000 ( 2,000,000 )												
	▲ 緊急景気対策特別資金	- ( 145,000 )												
	<table border="0"> <tr> <td>関連歳入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(25)諸収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    商工金融資金元利収入</td> <td>171,380,000</td> </tr> </table>	関連歳入		(25)諸収入		商工金融資金元利収入	171,380,000							
関連歳入														
(25)諸収入														
商工金融資金元利収入	171,380,000													

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー ー ー	款	項	目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(Δ) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
342 ↳ 347	(7. 経済観光文化費)	2. 観光費	1. 観光費	3,749,060	3,457,790	291,270

対前年度 伸率 (C)/(B)	説 明	千円
%		
8.4	<b>1. 一般職職員給与費等</b> 一般職職員54人(うち派遣職員5人・会計年度任用職員8人)	459,307 ( 425,790 )
	関連歳入 (25)諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入	164 2,509
	<b>2. 観光・MICEの振興</b> <b>ア 九州のゲートウェイ都市機能強化</b> ・国内を代表するMICE拠点の形成 ・MICE施設維持 ・広域連携誘客事業 ・デジタルマーケティング情報発信 ・修学旅行による都市圏周遊の推進 ・高付加価値旅行の推進による誘客事業 ・デジタルマーケティング回遊分析 ・福岡型ワーケーション推進事業 ・デジタルサイネージ等を活用した情報発信の強化 ・観光案内機能の強化事業 ・その他	3,289,753 ( 3,032,000 ) 1,915,577 ( 1,956,034 ) 724,767 721,342 88,570 63,451 57,964 48,297 44,260 41,858 29,613 17,792 77,663
	<b>イ MICE都市としてのプレゼンス向上</b> ・MICE支援事業 ・MICE誘致強化事業 ・サステナブルツーリズム推進事業 ・食のユニバーサル対応推進事業 ・MICEワンストップ体制の運営 ・MICE誘致推進事業 ・MICE人材育成事業	272,433 ( 326,443 ) 131,374 69,323 28,015 22,333 13,790 5,598 2,000
	<b>ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進</b> ・市街化調整区域における観光振興 ・夜の文化・エンタメ集客事業 ・福岡城・鴻臚館における観光振興事業 ・国民休暇村の維持管理 ・観光・コンベンション振興事業負担金 ・観光産業の活性化に向けた推進体制の強化 ・博多旧市街プロジェクト ・宿泊事業者受入環境充実の支援 ・歴史文化を活かした観光振興事業 ・観光振興の検討 ・観光への理解促進事業 ・観光バス受入環境の改善 ・クルーズ船観光客の受入調整 ・観光地におけるマナー啓発・受入改善事業 ・まち歩き観光振興事業 ・その他	1,101,743 ( 749,523 ) 449,268 97,898 97,758 76,243 68,988 61,235 49,909 41,887 31,164 23,837 18,440 17,908 11,733 8,945 6,966 39,564
	関連歳入 (17)分担金及び負担金 観光施設費負担金 (18)使用料及び手数料 経済観光文化施設使用料 (19)国庫支出金 観光費補助金 (21)財産収入 土地貸付収入 観光振興基金利子収入 (22)寄附金 観光費寄附金 (23)繰入金 観光振興基金受入金 (26)市債 観光施設整備債	29,113 1,226 5,000 3,744 4,698 170,000 27,280 108,000

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー	款	項	目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(Δ) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
346 ↳ 349	(7. 経済観光文化費)	3. 文化費	1. 文化振興費	5,424,603	3,648,844	1,775,759
348 ↳ 355			2. ミュージアム費	3,443,614	1,953,952	1,489,662

対前年度 伸率 (C)/(B)	説 明	千円
%		
48.7	1. 一般職職員給与費等 一般職職員134人(うち派遣職員5人・会計年度任用職員3人)	1,150,008 ( 1,027,770 )
	関連歳入 (25)諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入 埋蔵文化財発掘調査受託収入	352 1,216 1,361
	2. 文化芸術・まつりの振興	4,274,595 ( 2,621,074 )
	ア 文化芸術振興経費	583,429 ( 594,773 )
	・アートのまちづくり推進事業 ・九州交響楽団補助金 ・文化芸術振興財団補助金 (福岡市民芸術祭、子ども文化芸術事業、 文化芸術活動者等の活動支援 等)	256,911 160,000 87,771
	・アクロス福岡共催事業負担金	27,000
	・Fukuoka Wall Art Project	11,834
	・音楽都市振興事業	7,884
	・その他	32,029
	イ 文化施設費	3,474,880 ( 2,026,301 )
	・博多座管理運営・維持補修	657,684
	・市民会館管理運営	222,072
	・福岡サンパレス管理・維持補修	165,839
	・千代音楽・演劇練習場管理運営	109,238
	・祇園音楽・演劇練習場管理運営	119,960
	・塩原音楽・演劇練習場管理運営	31,649
	・千早音楽・演劇練習場管理運営	36,593
	・拠点文化施設整備事業(市民会館の再整備)	2,131,845
	ウ まつりの振興と屋台の魅力向上(旧:にぎわいの創出)	216,286 ( 195,147 )
	・祭り振興事業	93,349
	・「博多町家」ふるさと館	80,908
	・「博多町家」ふるさと館リニューアル	25,162
	・屋台プロモーション事業	13,000
	・屋台の魅力向上事業	3,867
	関連歳入 (18)使用料及び手数料 市民会館使用料 音楽・演劇練習場使用料 博多座使用料 経済観光文化施設使用料	83,504 50,409 8,291 10,440
	(19)国庫支出金	
	文化事業費補助金	236,429
	(21)財産収入	
	土地貸付収入	184
	建物等貸付収入	13,860
	(22)寄附金	
	文化振興費寄附金	5,224
	(25)諸収入	
	向島ポンプ場施設管理費負担金	15,460
	その他の雑入	1,098
	(26)市債	
	文化施設整備事業債	515,000
76.2	1. 一般職職員給与費等 一般職職員36人(うち会計年度任用職員36人)	143,092 ( 107,428 )
	関連歳入 (25)諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入	673 10,303
	2. ミュージアム施策推進経費	1,379 ( 1,410 )

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー	款	項	目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(Δ) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
348 ↳ 355	(7. 経済観光文化費)	(3. 文化費)	(2. ミュージアム費)			



対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明	千円
%		
	<b>3. 美術館費</b>	<b>810,910 ( 837,799 )</b>
	ア 管理運営費	378,922 ( 390,712 )
	イ 常設展等経費	44,757 ( 39,691 )
	ウ 特別企画展経費	17,000 ( 15,000 )
	エ 資料収集等経費	20,013 ( 42,178 )
	オ 施設整備費	350,218 ( 350,218 )
	関連歳入	
	(18)使用料及び手数料	
	経済観光文化施設使用料	8,985
	美術館使用料	35,135
	美術館資料撮影等手数料	1
	(19)国庫支出金	
	文化芸術振興費補助金	2,236
	(21)財産収入	
	物品売払収入	2,114
	(22)寄附金	
	ミュージアム費寄附金	9,790
	(25)諸収入	
	美術館事業助成金	1,300
	<b>4. アジア美術館費</b>	<b>517,990 ( 340,879 )</b>
	ア 管理運営費	335,724 ( 269,315 )
	イ 交流事業等経費	34,179 ( 31,422 )
	ウ 常設展等経費	3,070 ( 2,454 )
	エ 特別企画展経費	2,000 ( 8,706 )
	オ 資料収集等経費	48,453 ( 14,578 )
	カ 施設整備費	94,564 ( 14,404 )
	関連歳入	
	(18)使用料及び手数料	
	経済観光文化施設使用料	3,259
	アジア美術館使用料	24,085
	アジア美術館資料撮影等手数料	6
	(19)国庫支出金	
	文化芸術振興費補助金	6,000
	(21)財産収入	
	物品売払収入	406
	(22)寄附金	
	ミュージアム費寄附金	1,854
	(25)諸収入	
	アジア美術館事業助成金	264
	その他の雑入	9,045
	(26)市債	
	文化施設整備事業債	64,000
	<b>5. 博物館費</b>	<b>1,970,243 ( 666,436 )</b>
	ア 管理運営費	330,906 ( 344,018 )
	イ 常設展等経費	11,605 ( 12,275 )
	ウ 特別企画展経費	26,800 ( 17,300 )
	エ 資料収集等経費	23,206 ( 12,991 )
	オ 施設整備費	1,548,011 ( 250,030 )
	カ 市史編さん経費	29,715 ( 29,822 )
	関連歳入	
	(18)使用料及び手数料	
	経済観光文化施設使用料	1,106
	博物館使用料	38,007
	博物館資料撮影等手数料	39
	(21)財産収入	
	物品売払収入	5,975
	(22)寄附金	
	ミュージアム費寄附金	6,937
	(25)諸収入	
	その他の雑入	227
	(26)市債	
	文化施設整備事業債	1,113,000

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー	款	項	目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
354 ↳ 357	(7. 経済観光文化費)	(3. 文化費)	3. 文化財費	1,911,101	1,227,326	683,775
歳 出 合 計				194,863,466	209,058,434	△14,194,968

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明	千円
%		
55.7	<b>1. 一般職職員給与費等</b> 一般職職員416人(うち会計年度任用職員416人)	412,584 ( 296,663 )
	関連歳入 (19)国庫支出金 文化財保存事業費補助金 (25)諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入 埋蔵文化財発掘調査受託収入	33,730 822 8,318 269,685
	<b>2. 文化財の保存・活用</b>	1,498,517 ( 930,663 )
	<b>ア 文化財保存管理費</b>	316,124 ( 282,029 )
	・一般管理費 ・文化財を活用した魅力ある観光資源の創出・発信事業 ・展示館管理費 ・展示館改修事業 ・赤煉瓦文化館管理費 ・歴史文化の魅力発信事業 ・その他	106,776 32,463 63,363 77,495 25,963 2,500 7,564
	<b>イ 埋蔵文化財調査費</b>	220,718 ( 176,613 )
	・受託調査費 ・埋蔵文化財整理室管理費 ・史跡元寇防塁(箱崎地区)整備活用事業 ・事前審査費 ・埋蔵文化財DX事業 ・その他	142,422 48,778 10,766 8,520 2,973 7,259
	<b>ウ 史跡保存整備費</b>	513,790 ( 363,488 )
	・福岡城跡復元整備事業 ・鴻臚館整備・活用事業 ・史跡環境整備 ・福岡城整備基金積立金 ・生の松原元寇防塁集客促進事業 ・その他	225,293 117,871 125,712 26,094 6,321 12,499
	<b>エ 埋蔵文化財センター費</b>	447,885 ( 108,533 )
	・埋蔵文化財センター整備事業 ・施設管理費 ・月限収蔵庫整備事業 ・埋蔵文化財公開活用推進事業 ・その他	351,409 86,399 3,220 380 6,477
	関連歳入 (18)使用料及び手数料 経済観光文化施設使用料 赤煉瓦文化館使用料 生の松原元寇防塁駐車場使用料 図書資料複写手数料 (19)国庫支出金 文化財保存事業費補助金 (20)県支出金 福岡県文化財保護事業補助金 権限移譲事務費委託金 (21)財産収入 福岡城整備基金利子収入 (22)寄附金 文化財費寄附金 (23)繰入金 福岡城整備基金受入金 (25)諸収入 埋蔵文化財発掘調査受託収入 その他の雑入 (26)市債 文化財保存整備債	2,674 1,309 1,752 67 230,710 6,911 14 1,094 25,100 24,000 142,422 1,458 456,000
△ 6.8		

## ② 債務負担行為

予算案 説明書 (その二) 掲載 ページ	事 項	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額	
			期 間	金 額
		千円		千円
350 ┆ 351	水素ステーション設備改修	227,700	—	—
	水素供給パイプライン敷設 (2期工事)	75,800	—	—
	水素供給パイプライン敷設 (3期工事)	191,800	—	—
352 ┆ 353	福岡市商工業振興資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市商工業振興資金に係る 保証額の事故率3パーセント 以内における福岡県信用保証 協会の損失負担額の2分の1 相当額	—	—
	福岡市小口事業資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市小口事業資金に係る保 証額の事故率5パーセント以 内における福岡県信用保証協 会の損失負担額の2分の1相 当額	—	—
	福岡市経営安定化特別資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市経営安定化特別資金に 係る保証額の事故率5パーセ ント以内における福岡県信用 保証協会の損失負担額の2分 の1相当額	—	—
	福岡市経営改善サポート資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市経営改善サポート資金 に係る保証額の事故率10パー セント以内における福岡県信 用保証協会の損失負担額の2 分の1相当額	—	—
354 ┆ 355	福岡市創業支援資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市創業支援資金に係る保 証額の事故率10パーセント以 内における福岡県信用保証協 会の損失負担額の3分の2相 当額	—	—

当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳			
		特定財源			一般財源又は 当該事業財源
期 間	金 額	国県支出金	地方債	その他	
	千円	千円	千円	千円	千円
令和7年度	227,700	—	—	—	227,700
令和7年度	75,800	—	56,000	—	19,800
令和7年度 及び 令和8年度	7年度以降 191,800	—	143,000	—	48,800
令和7年度から 令和21年度まで	福岡市商工業振興資金に係る保証額の事故率3パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市商工業振興資金に係る保証額の事故率3パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和7年度から 令和21年度まで	福岡市小口事業資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市小口事業資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和7年度から 令和21年度まで	福岡市経営安定化特別資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市経営安定化特別資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和7年度から 令和26年度まで	福岡市経営改善サポート資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市経営改善サポート資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和7年度から 令和21年度まで	福岡市創業支援資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の3分の2相当額	—	—	—	福岡市創業支援資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の3分の2相当額

予算案 説明書 (その二) 掲 載 ページ	事 項	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額	
			期 間	金 額
354 ┆ 355	福岡市新事業開拓資金に係る 信用保証に対する損失補償	千円 福岡市新事業開拓資金に係る 保証額の事故率20パーセント 以内における福岡県信用保証 協会の損失負担額の2分の1 相当額	—	千円 —
	福岡市ワールドビジネス振興資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市ワールドビジネス振興 資金に係る保証額の事故率5 パーセント以内における福岡 県信用保証協会の損失負担額 の2分の1相当額	—	—
	福岡市災害復旧特別資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市災害復旧特別資金に係る 保証額の事故率20パーセン ト以内における福岡県信用保 証協会の損失負担額の2分の 1相当額	—	—
356 ┆ 357	福岡市カーボンニュートラル資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市カーボンニュートラル資 金に係る保証額の事故率10 パーセント以内における福岡 県信用保証協会の損失負担額 の2分の1相当額	—	—
	福岡市設備対応資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市設備対応資金に係る保 証額の事故率5パーセント以 内における福岡県信用保証協 会の損失負担額の2分の1相 当額	—	—
	福岡市特別資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市特別資金に係る保証額 の事故率5パーセント以内にお ける福岡県信用保証協会の損 失負担額の2分の1相当額	—	—
	マリンメッセ福岡A館 電気設備更新工事	1,158,481	—	—
358 ┆ 359	福岡市博物館収蔵庫棟増築工事	1,398,420	—	—

当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳			
		特定財源			一般財源又は 当該事業財源
期 間	金 額	国県支出金	地方債	その他	
	千円	千円	千円	千円	千円
令和7年度から 令和26年度まで	福岡市新事業開拓資金に係る保証額の事故率20パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市新事業開拓資金に係る保証額の事故率20パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和7年度から 令和21年度まで	福岡市ワールドビジネス振興資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市ワールドビジネス振興資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和7年度から 令和21年度まで	福岡市災害復旧特別資金に係る保証額の事故率20パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市災害復旧特別資金に係る保証額の事故率20パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和7年度から 令和26年度まで	福岡市カーボンニュートラル資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市カーボンニュートラル資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和7年度から 令和26年度まで	福岡市設備対応資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市設備対応資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和7年度から 令和21年度まで	福岡市特別資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市特別資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和7年度	1,158,481	—	868,000	—	290,481
令和7年度	1,398,420	—	1,048,000	—	350,420

予算案 説明書 (その二) 掲 載 ページ	事 項	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額	
			期 間	金 額
358 ┆ 359	福岡市博物館収蔵庫棟増築工事 工事監理・意図伝達等業務委託	千円 32,813	—	千円 —
	福岡城櫓等空調整備	48,832	—	—



当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳			
		特定財源			一般財源又は 当該事業財源
期 間	金 額	国県支出金	地方債	その他	
	千円	千円	千円	千円	千円
令和7年度	32,813	—	24,000	—	8,813
令和7年度	48,832	—	—	—	48,832

# (参考1) 負担金、補助及び交付金の予算額

(単位:千円)

名称	交付先	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差引増減	所管課
<b>伝統産業振興負担金</b>		<b>7,042</b>	<b>7,149</b>	<b>△107</b>	
	福岡県物産振興会	200	200	—	地域産業支援課
	福岡市伝統的工芸品振興委員会	5,804	5,911	△107	地域産業支援課
	全国伝統的工芸品まつり出品協議会	48	48	—	地域産業支援課
	博多伝統職の会	990	990	—	地域産業支援課
<b>技能振興事業負担金</b>		<b>2,400</b>	<b>2,400</b>	<b>—</b>	
	福岡市技能職団体連合会	2,400	2,400	—	地域産業支援課
<b>地域産業振興負担金</b>		<b>509,302</b>	<b>272,739</b>	<b>236,563</b>	
	スタートアップ支援施設運営委員会	322,996	87,106	235,890	創業支援課
	福岡スタートアップ・サポーターズ協議会	6,000	5,690	310	創業支援課
	福岡スタートアップ・コンソーシアム	4,197	4,197	—	創業支援課
	福岡県半導体・デジタル産業振興会議	16,533	17,044	△511	新産業振興課
	福岡エレコン交流会	300	300	—	新産業振興課
	九州半導体・デジタルイノベーション協議会	120	120	—	新産業振興課
	福岡県水素グリーン成長戦略会議	1,500	1,500	—	水素推進担当
	福岡市グリーン水素活用推進協議会	38,000	36,000	2,000	水素推進担当
	福岡市地球温暖化対策市民協議会	3,615	6,025	△2,410	水素推進担当
	福岡県産業デザイン協議会	100	100	—	コンテンツ振興課
	福岡ミュージックマンス主催者会	3,000	1,500	1,500	コンテンツ振興課
	福岡ゲーム産業振興機構	6,500	6,500	—	コンテンツ振興課
	福岡フィルムコミッション	3,691	3,805	△114	コンテンツ振興課
	クリエイティブ福岡推進協議会	93,385	92,775	610	コンテンツ振興課
	明星和楽実行委員会	3,000	3,000	—	コンテンツ振興課
	福岡eスポーツ協会	1,000	1,000	—	コンテンツ振興課
	福岡音楽都市協議会	5,365	6,077	△712	コンテンツ振興課
<b>広域大学連携事業負担金</b>		<b>5,000</b>	<b>5,000</b>	<b>—</b>	
	福岡未来創造プラットフォーム	5,000	5,000	—	産学連携課
<b>スタートアップ都市推進協議会負担金</b>		<b>1,000</b>	<b>1,000</b>	<b>—</b>	
	スタートアップ都市推進協議会	1,000	1,000	—	創業支援課
<b>国際ビジネスマッチングイベント負担金</b>		<b>1,000</b>	<b>1,000</b>	<b>—</b>	
	明星和楽実行委員会	1,000	1,000	—	総務企画局より移管
<b>海外市場開拓負担金</b>		<b>4,650</b>	<b>5,150</b>	<b>△500</b>	
	福岡アジアビジネス支援委員会	2,500	2,000	500	海外ビジネス支援課
	福岡フードビジネス協議会	1,150	1,150	—	海外ビジネス支援課
	フードエキスポ九州実行委員会	1,000	2,000	△1,000	海外ビジネス支援課
<b>貿易振興関係協議会等負担金</b>		<b>31,600</b>	<b>31,600</b>	<b>—</b>	
	日本貿易振興機構	4,000	4,000	—	海外ビジネス支援課
	九州経済国際化推進機構	600	600	—	海外ビジネス支援課
	福岡貿易会	27,000	27,000	—	海外ビジネス支援課
<b>基準器検査負担金</b>		<b>80</b>	<b>0</b>	<b>80</b>	
	産業技術総合研究所	80	0	80	政策調整課

(単位:千円)

名称	交付先	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差引増減	所管課
<b>観光関係協議会等負担金</b>		<b>10,965</b>	<b>8,513</b>	<b>2,452</b>	
	福岡空港国際観光案内所運営協議会	2,000	2,000	—	観光産業課
	福岡市ホテル旅館協会	1,368	1,368	—	観光産業課
	九州縦断観光ルート協議会	2,500	2,500	—	観光マーケティング課
	西のゴールドデンルート実行委員会	1,000	0	1,000	観光マーケティング課
	訪日外国人向け大型荷物輸送事業化に向けた推進協議会	2,000	0	2,000	観光マーケティング課
	福岡県観光推進協議会	1,732	2,280	△548	観光マーケティング課
	福岡地区観光協議会	253	253	—	観光マーケティング課
	グランドクロス広域連携協議会	112	112	—	クルーズ課
<b>観光・コンベンション振興事業負担金</b>		<b>569,454</b>	<b>457,320</b>	<b>112,134</b>	
	福岡観光コンベンションビューロー	550,705	440,572	110,133	観光産業課
	福岡検定実行委員会	4,810	2,810	2,000	観光産業課
	福岡おもてなし委員会	4,483	4,483	—	観光マーケティング課
	博多ライトアップウォーク実行委員会	8,835	8,835	—	地域観光推進課
	国際観光振興機構	500	500	—	MICE推進課
	自治体国際化協会	121	120	1	MICE推進課
<b>ふくおか歴史資源活用協議会負担金</b>		<b>7,485</b>	<b>4,075</b>	<b>3,410</b>	
	ふくおか歴史資源活用協議会	7,485	4,075	3,410	地域観光推進課 文化財活用課
<b>文化事業費負担金</b>		<b>111,705</b>	<b>92,855</b>	<b>18,850</b>	
	日本伝統工芸展福岡展実行委員会	170	170	—	文化振興課
	九州文化協会	1,100	1,100	—	文化振興課
	アクロス福岡自主文化共催事業実行委員会	27,000	27,000	—	文化振興課
	地域創造	8,858	8,921	△63	文化振興課
	福岡音楽都市協議会	3,635	3,742	△107	文化振興課
	Fukuoka Art Next 推進委員会	64,942	45,922	19,020	文化振興課 アートのまちづくり推進担当
	アートフェアアジア福岡実行委員会	6,000	6,000	—	アートのまちづくり推進担当
<b>にぎわい活性化負担金</b>		<b>57,432</b>	<b>56,394</b>	<b>1,038</b>	
	どんたく参加実行委員会	14,407	13,369	1,038	まつり振興課
	福岡市民の祭り振興会	30,625	30,625	—	まつり振興課
	博多祇園山笠事業委員会	11,000	11,000	—	まつり振興課
	おおほりまつり実行委員会	1,400	1,400	—	まつり振興課
<b>特別企画展負担金</b>		<b>47,400</b>	<b>43,106</b>	<b>4,294</b>	
	福岡市美術展運営委員会	2,900	3,400	△500	美術館
	特別企画展実行委員会(美術館)	16,000	14,000	2,000	美術館
	特別企画展実行委員会(アジア美術館)	2,000	8,706	△6,706	アジア美術館
	特別企画展実行委員会(博物館)	26,500	17,000	9,500	博物館
<b>福岡城さくらまつり実行委員会負担金</b>		<b>200</b>	<b>200</b>	<b>—</b>	
	福岡城さくらまつり実行委員会	200	200	—	史跡整備活用課
<b>文化財活用事業費負担金</b>		<b>9,113</b>	<b>650</b>	<b>8,463</b>	
	福岡観光コンベンションビューロー	8,463	0	8,463	文化財活用課
	古代おもてなし料理の復元・活用事業実行委員会	650	650	—	史跡整備活用課
<b>負担金 計</b>		<b>1,375,828</b>	<b>989,151</b>	<b>386,677</b>	

※諸会議費負担金、工事費負担金、共益費負担金及び施設管理費負担金は除く。

※令和5年度には、総務企画局所管の「国際ビジネスマッチングイベント負担金」予算額1,000千円を含む。

(単位:千円)

名称	交付先	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差引増減	所管課
小規模事業指導事業補助金		12,400	12,400	—	
	経営改善普及事業を行う者	12,400	12,400	—	経営支援課
共同事業促進補助金		115,647	10,800	104,847	
	商店街等	11,400	10,800	600	地域産業支援課
	福岡商工会議所	104,247	0	104,247	地域産業支援課
受注促進及び販路開拓推進事業補助金		1,000	1,100	△100	
	中小企業支援団体及び団体又は連合会	1,000	1,100	△100	経営支援課
利子補給補助金		295,000	2,523,000	△2,228,000	
	福岡県中小企業振興センター	295,000	2,523,000	△2,228,000	経営支援課
高度化促進補助金		2,615	2,665	△50	
	市内複数の組合等からなる連合会	2,505	2,555	△50	政策調整課
	協同組合等	110	110	—	経営支援課
労働環境・従業員福祉促進事業補助金		1,100	1,100	—	
	企業等団体	1,100	1,100	—	経営支援課
創業者育成補助金		74,375	48,646	25,729	
	創業者	74,375	48,646	25,729	創業支援課
スタートアップ海外展開モデル創出補助金		9,000	0	9,000	
	創業者	9,000	0	9,000	総務企画局より移管
伝統産業振興補助金		6,400	6,400	—	
	博多人形商工業協同組合	1,200	1,200	—	地域産業支援課
	福岡県伝統的工芸品振興協議会	200	200	—	地域産業支援課
	博多織技能開発養成学校	5,000	5,000	—	地域産業支援課
福岡流通団地振興補助金		300	300	—	
	福岡流通センター内の企業組合等	300	300	—	経営支援課
産学連携推進補助金		308,189	309,123	△934	
	九州先端科学技術研究所	290,414	291,443	△1,029	新産業振興課
	九州大学学術研究都市推進機構	17,775	17,680	95	産学連携課
新産業振興補助金		10,000	10,000	—	
	中小企業等	10,000	10,000	—	新産業振興課
観光振興事業補助金		64,004	48,575	15,429	
	宿泊事業者	41,607	43,575	△1,968	観光産業課
	レンタサイクル等運営事業者	5,000	5,000	—	地域観光推進課
	福岡市文化芸術振興財団	17,397	0	17,397	地域観光推進課
福岡コンベンションセンター補助金		0	116,955	△116,955	
	福岡コンベンションセンター	0	116,955	△116,955	MICE推進課

(単位:千円)

名称	交付先	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差引増減	所管課
<b>文化事業費補助金</b>		<b>266,800</b>	<b>254,072</b>	<b>12,728</b>	
	福岡市文化芸術振興財団	100,900	88,172	12,728	文化振興課
	九州交響楽団	160,000	160,000	—	文化振興課
	西日本文化協会	1,150	1,150	—	文化振興課
	福岡県美術展覧会実行委員会	170	170	—	文化振興課
	筑前琵琶保存会	70	70	—	文化振興課
	筑前琵琶福岡旭会	70	70	—	文化振興課
	西部伝統工芸展実行委員会	70	70	—	文化振興課
	福岡文化連盟	750	750	—	文化振興課
	帝国華道院九州連合会	70	70	—	文化振興課
	西日本華道連盟福岡支部	70	70	—	文化振興課
	郷土の学術及び美術工芸を研究・収集対象とする博物館	440	440	—	文化振興課
	船乗り込み実行委員会	2,700	2,700	—	文化施設課
	日本の伝統文化を留学生等に教授している団体	340	340	—	文化施設課
<b>にぎわい活性化補助金</b>		<b>32,800</b>	<b>32,800</b>	<b>—</b>	
	博多祇園山笠振興会	27,800	27,800	—	まつり振興課
	博多松囃子振興会	2,200	2,200	—	まつり振興課
	博多仁和加振興会	300	300	—	まつり振興課
	中洲まつり実行委員会	1,300	1,300	—	まつり振興課
	ふくこいアジア祭り組織委員会	1,000	1,000	—	まつり振興課
	屋台営業者団体	200	200	—	まつり振興課
<b>文化財事業費補助金</b>		<b>2,080</b>	<b>2,080</b>	<b>—</b>	
	文化財の保持者又は保持団体	2,080	2,080	—	文化財活用課
<b>文化財保存事業費補助金</b>		<b>2,215</b>	<b>67,674</b>	<b>△65,459</b>	
	文化財の所有者	2,215	67,674	△65,459	文化財活用課
<b>補助金 計</b>		<b>1,203,925</b>	<b>3,447,690</b>	<b>△2,243,765</b>	
<b>立地交付金</b>		<b>1,082,984</b>	<b>533,196</b>	<b>549,788</b>	
	認定事業者	1,082,984	533,196	549,788	企業誘致課
<b>交付金 計</b>		<b>1,082,984</b>	<b>533,196</b>	<b>549,788</b>	

## (参考2) 令和6年度一般会計当初予算案における宿泊税充当事業について

### 1. 歳入見込(宿泊税収入+観光振興基金取崩し)

(単位：千円)

歳入見込 (A+B)	宿泊税収入(A)	観光振興基金取崩し(B)
2,908,594	2,881,314	27,280

※福岡市観光振興基金残高：711,235千円（令和5年度最終予算時点）

### 2. 歳出見込(宿泊税充当事業一覧)

(単位：千円)

事業名	事業概要	令和6年度	
		事業費	充当予定額
<b>(1) 九州のゲートウェイ都市機能強化</b>		<b>1,129,117</b>	<b>1,088,987</b>
1 国内を代表するMICE拠点の形成	MICE関連施設が一体的に配置されたMICE拠点の形成を目指し、MICEの需要やトレンドを踏まえた機能強化に向けた検討等を実施	724,767	684,637
2 観光案内機能の強化事業	観光案内所において、食に特化した専門デスクを設置し、食をテーマとした観光案内所発のツアー等を実施	17,792	17,792
※ 3 快適な通信環境の提供	地下鉄や美術館等において、Wi-Fiによる快適な通信環境を提供	12,545	12,545
4 デジタルマーケティング回遊分析	国内外からの来訪者の行動や属性、興味関心及び消費傾向を分析・可視化し、観光関連事業者への情報発信等を実施	44,260	44,260
5 デジタルマーケティング情報発信	福岡の認知度及び来訪意欲の向上を図るため、国内外に向けたWebプロモーションや国内向け観光情報サイトの新規構築を実施	63,451	63,451
6 デジタルサイネージ等を活用した情報発信の強化	市内の魅力ある観光資源を紹介する動画を制作するとともに、デジタルサイネージやSNS等を活用した情報発信を実施	29,613	29,613
7 高付加価値旅行の推進による誘客事業	観光消費額の拡大を図るため、食、歴史、伝統文化に関する特別なワークショップなど、通常は体験できない旅行商品の開発や高付加価値旅行のプロモーション等を実施	48,297	48,297
8 福岡型ワーケーション推進事業	国内向けのプロモーションのほか、長期滞在が見込まれ、観光消費額の高いデジタルノマドの誘客に向け、キーパーソンの招聘や、国内外の関係者が集うカンファレンス等を実施	41,858	41,858
9 広域連携誘客事業	付加価値の高い周遊観光を推進するため、訪日Webサイトやグローバルメディアを活用した情報発信など、西日本・九州の自治体等と連携した、西のゴールデンルートでの取組み等を実施	88,570	88,570
10 修学旅行による都市圏周遊の推進	修学旅行における貸切バス代や体験学習プログラムの参加費を支援するとともに、専門サイトによる情報発信等を実施	57,964	57,964
<b>(2) MICE都市としてのプレゼンス向上</b>		<b>576,653</b>	<b>343,137</b>
11 MICE誘致強化事業	「Meeting Place Fukuoka」の体制を強化し、海外からの参加者増加やビジネス機会の創出につながるMICEの誘致強化等を実施	69,323	69,323
12 MICE支援事業	都市のプレゼンス向上につながる国際会議やビジネス機会の創出につながる展示会など、質の高いMICEの誘致強化に向けた助成金等の支援内容を拡充	131,374	131,374
※ 13 植物園における花の祭典の開催	花の祭典の開催や会場での高質なガーデン・花装飾の設置	325,608	92,092
14 食のユニバーサル対応推進事業	訪日外国人の多様な食文化に対応するため、飲食店向けメニューの開発支援によるヴィーガン対応店舗の拡充や、情報発信等を実施	22,333	22,333
15 サステナブルツーリズム推進事業	観光関連事業者向けに、環境にやさしい移動手段や食の地産地消等のコンテンツ開発・導入に係るアドバイスやマッチング等を実施	28,015	28,015
<b>(3) 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進</b>		<b>4,021,490</b>	<b>1,377,833</b>
16 博多旧市街プロジェクト	博多旧市街の認知度向上を図るため、飲食店等と連携した博多旧市街フェスティバルの開催や、歴史・伝統文化の体験や観光情報発信機能等を備えた観光拠点の検討を実施	49,909	49,909
※ 17 博多旧市街エリアにおける歴史・文化に配慮した道づくり	博多旧市街エリアの櫛田表参道において、景観向上に向けた無電柱化工事を実施	70,000	22,500
18 福岡城・鴻臚館における観光振興事業	福岡城への観光集客向上を図るため、幻の天守閣ライトアップや、夜間の来訪者を誘導する園路照明等を実施	97,758	97,758
19 鴻臚館整備・活用事業	歴史文化の発信、観光・MICE拠点としての活用を目指し、鴻臚館東門や塀の一部の復元に向けた実施設計等を実施	117,871	16,641
20 生の松原地区元寇防塁集客促進事業	生の松原地区元寇防塁の集客促進のため、駐車場運営やプロモーション動画の制作等を実施	6,321	4,569

(単位：千円)

事業名	事業概要	令和6年度	
		事業費	充当予定額
21 文化財を活用した魅力ある観光資源の創出・発信事業	歴史資源を活かした観光・MICE振興のため、歴史・文化の魅力を発信するコンテンツ制作や、まち歩き機能及び発信の強化、住吉神社能楽殿のユニークベニュー活用支援等を実施	32,463	32,463
22 海辺を活かした観光振興事業	志賀島・北崎地区において、海辺の観光周遊促進に向けたレンタサイクル導入支援や、市営渡船を活用したイベントの開催、立ち寄りスポットの整備等を実施	448,768	445,027
※ 23 海辺を活かした観光振興に向けた道づくり	志賀島・北崎地区において、海辺の観光周遊コースの形成に向けた無電柱化工事等を実施	493,000	58,350
※ 24 海の中道エリアにおける自転車通行空間整備	サイクルツーリズムを推進している海の中道エリアにおいて、歩行者や自転車、自動車の安全・安心を確保するため、自転車通行空間の整備を実施	134,000	11,500
※ 25 海づり公園を活用した北崎地区活性化事業	Fukuoka West Coastの魅力発信する立寄り拠点を目指し、海づり公園のリニューアルに向けた整備等を実施	406,870	170,100
26 都心部のリバーフロントを活かした賑わい創出事業	魅力的な水辺空間を創出するため、水辺を活かした賑わいづくりの検討を実施	10,500	10,500
※ 27 魅力ある水辺空間の創出事業	リバーフロントエリアの魅力向上のため、那珂川沿いの護岸のライトアップ整備を実施	189,200	13,460
28 夜の文化・エンタメ集客事業	観光客の夜間滞在等を促進するため、都心部でのイベントやライトアップを実施するほか、イベント等の開催状況と予約情報の一元的発信を実施	97,898	97,898
29 アートによる観光集客事業	福岡城などの観光資源を活用して現代アートを展示するアートイベントを実施	15,112	15,112
30 博物館リニューアル推進事業	幅広い観光客をターゲットとした文化観光の拠点等としての機能向上を目指し、リニューアルに向けた取組みを進めるとともに、収蔵庫棟の増築工事及び南側広場整備の実施設計等に着手	1,548,011	28,237
31 屋台プロモーション事業	観光客の利便性向上のため、屋台の魅力や楽しみ方などの情報発信を実施	13,000	13,000
32 宿泊事業者受入環境充実の支援	宿泊事業者による受入環境の充実や、生産性向上等に向けた取組みを支援	41,887	41,887
33 観光産業の活性化に向けた推進体制の強化	観光関連事業者のデジタル化支援のほか、宿泊業界の課題である人材確保に対応するため、即戦力確保に向けた就職合同説明会や、各大学での学生向け説明会等を実施	61,235	61,235
34 商店街地域観光連携事業	商店街の観光資源化や、周辺観光施設との連携に取り組む商店街を支援	34,220	34,220
35 伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業	インバウンド等への販路拡大のため、市内ホテル・レストラン等での伝統工芸品の新商品の利用を促進	16,280	16,280
※ 36 観光客等の移動円滑化施策の推進	観光客等の移動円滑化のため、地下鉄福岡空港駅のエレベーター増設に向けた設計を実施	4,669	4,669
※ 37 公衆トイレ環境の向上	観光客等の利便性向上のため、観光地周辺にあるトイレの建替え工事等を実施	45,783	45,783
※ 38 安心安全な宿泊環境の確保	健全な民泊施設を推進するため、民泊仲介サイトの監視、適切な標識の掲示推進、啓発及び相談対応を実施	35,513	35,513
39 観光地におけるマナー啓発・受入改善事業	外国人観光客向けに、公共交通機関や観光施設等において、動画によるマナー啓発等を実施	8,945	8,945
40 観光への理解促進事業	観光振興への理解促進に向け、観光・MICEによりもたらされる経済効果等を定量的に可視化し、観光関連事業者や市民に対する広報を実施	18,440	18,440
41 観光振興の検討	観光・MICE振興施策の検討・立案及び効果検証を行うため、交通結節点等における来訪者の動態調査等を実施	23,837	23,837
<b>(4) 宿泊税の賦課徴収に要する経費</b>		<b>164,136</b>	<b>98,637</b>
<b>(1) ~ (4) の 合 計</b>		<b>5,891,396</b>	<b>2,908,594</b>

※印は、他局が所管（または一部所管）する事業を示す。

## (4) モーターボート競走事業会計予算案

### ①概要

#### ア 業務の予定量

(単位：日、千円)

区 分	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較	
			増減 (A-B)	率 (A/B) %
年間開催日数	168	168	—	100.0
年間舟券売上金額	63,279,000	73,144,000	△ 9,865,000	86.5
一日平均舟券売上金額	376,661	435,381	△ 58,720	86.5
開催事務受託売上金額	6,069,000	6,384,000	△ 315,000	95.1
場間場外発売事務受託売上金額	13,716,000	13,719,000	△ 3,000	100.0

#### イ 収益的収入及び支出

区分	款	項	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較	
					増減 (A-B)	率 (A/B) %
収 入	モーターボート競走 事業収益		千円	千円	千円	%
		1. 営業収益	69,910,657	84,080,918	△ 14,170,261	83.1
		2. 営業外収益	38,464	35,242	3,222	109.1
		計	69,949,121	84,116,160	△ 14,167,039	83.2
支 出	モーターボート競走 事業費用	1. 営業費用	66,579,149	79,897,571	△ 13,318,422	83.3
		2. 営業外費用	20,214	12,470	7,744	162.1
		3. 予備費	1,000	1,000	—	100.0
		計	66,600,363	79,911,041	△ 13,310,678	83.3
差 引			3,348,758	4,205,119	△ 856,361	79.6



## ウ 資本的収入及び支出

区分	款	項	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較	
					増減(A-B)	率(A/B)
収入	資本的収入		千円	千円	千円	%
			—	—	—	
支出	資本的支出	1. 建設改良費	2,046,036	1,007,003	1,039,033	203.2
		2. 利益剰余金繰出金	4,000,000	4,000,000	—	100.0
		3. 予備費	1,000	1,000	—	100.0
		計	6,047,036	5,008,003	1,039,033	120.7
差引			△ 6,047,036	△ 5,008,003	△ 1,039,033	120.7

補てん財源	損益勘定留保資金等	892,778	1,008,003	△ 115,225	88.6
	利益剰余金処分額	5,154,258	4,000,000	1,154,258	128.9
	建設改良積立金	1,154,258	—	1,154,258	皆増
	一般会計繰出金	4,000,000	4,000,000	—	100.0
	計	6,047,036	5,008,003	1,039,033	120.7

## エ 債務負担行為

事項	期間	限度額
映像センター設備賃貸借	令和7年度から 令和12年度まで	令和7年度以降 613,231千円
第一立体駐車場改修事業	令和7年度	1,989,135千円
中型映像装置更新工事	令和7年度	505,218千円
ポートルース福岡パーク化事業	令和7年度から 令和28年度まで	総額2,341,908千円を限度とする 事業費及び物価変動による増減 額並びにこれに対する消費税及 び地方消費税の合計額相当額

## オ 予定支出の各項の経費の金額の流用

予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合	消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における 営業費用及び営業外費用の間の流用
----------------------------	---

## カ 利益剰余金の予定処分

建設改良積立金	3,000,000千円
一般会計繰出金	4,000,000千円
合計	7,000,000千円

## ② 款項目別説明資料

### ア 収益的収入

予算案 説明書 (その二) 掲載 ページ	款	項	目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
154	1. モーターボート 競走事業収益	1. 営業収益	1. 開催収益	66,442,950	80,458,400	△14,015,450
			2. 開催事務 受託収益	873,320	1,000,093	△126,773
			3. 場間場外発売 事務受託収益	2,363,733	2,364,161	△428
			4. その他営業収益	230,654	258,264	△27,610
		2. 営業外収益	1. 使用料	21,352	18,011	3,341
			2. 受取利息及び 配当金	1,364	1,482	△118
			3. 長期前受金戻入	15,598	15,598	—
			4. 雑収益	150	151	△1
収益的収入 合計				69,949,121	84,116,160	△14,167,039

( ) 内は前年度予算額

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明		
%			千円
△ 17.4	1. 本場勝舟投票券発売金 2. 電話投票勝舟投票券発売金 3. 場外発売勝舟投票券発売金	7,133,700 47,529,300 11,779,950	( 7,836,400 ) ( 57,464,000 ) ( 15,158,000 )
△ 12.7	1. 共同開催事業に伴う受託収益 ア 委託金 イ 施設貸付料	845,825 27,495	( 969,808 ) ( 30,285 )
△ 0.0	1. 他場主催レースの発売受託収益	2,363,733	( 2,364,161 )
△ 10.7	1. 入場料等 2. 投票事故収入 3. 時効金収入 4. 雑収入	162,421 1 60,580 7,652	( 174,559 ) ( 1 ) ( 64,739 ) ( 18,965 )
18.5	1. 食堂・売店貸付等 2. 駐車場貸付料	19,006 2,346	( 12,636 ) ( 5,375 )
△ 8.0	1. 貸付金利息	1,364	( 1,482 )
0.0	1. 受贈財産評価額戻入	15,598	( 15,598 )
△ 0.7	1. 不用品売却益 2. その他雑入	100 50	( 100 ) ( 51 )
△ 16.8			

## イ 収益的支出

予算案 説明書 (その二) 掲載 ページ	款	項	目	令和6年度 予 算 額 (A)	令和5年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
155	1. モーターボート 競走事業費用	1. 営業費用	1. 開催費	63,622,290	77,029,139	△13,406,849
			2. 場間場外発売 事務受託費	975,552	978,263	△2,711
			3. 総係費	998,713	1,039,993	△41,280
			4. 減価償却費	700,174	699,885	289
			5. 資産減耗費	282,420	150,291	132,129
		2. 営業外費用	1. 消費税及び 地方消費税	11,997	11,470	527
			2. 雑支出	8,217	1,000	7,217
		3. 予備費	1. 予備費	1,000	1,000	—
収益的支出 合計				66,600,363	79,911,041	△13,310,678

( ) 内は前年度予算額

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明		
%			千円
△ 17.4	1. 勝舟投票券払戻金 2. 勝舟投票券返還金 3. 船舶等振興機関交付金 4. 競走実施機関交付金 5. 地方公共団体金融機構納付金 6. 従事員(会計年度任用職員)人件費18人 7. 舟艇費 8. 施設費 9. 選手費 10. 場間場外委託費 11. その他開催に係る経費	47,459,250 3,163,950 1,990,750 755,807 530,472 94,320 122,221 407,273 1,330,505 2,089,606 5,678,136	( 54,858,000 ) ( 7,314,400 ) ( 2,322,689 ) ( 914,431 ) ( 513,112 ) ( 94,911 ) ( 120,734 ) ( 473,765 ) ( 1,387,974 ) ( 2,550,004 ) ( 6,479,119 )
△ 0.3	1. 他場主催レースの発売受託費用	975,552	( 978,263 )
△ 4.0	1. 職員人件費69人(うち会計年度任用職員30人) 2. その他モーターボート競走事業活動に係る経費	546,053 452,660	( 506,499 ) ( 533,494 )
0.0	1. 有形固定資産減価償却費 2. 無形固定資産減価償却費	700,141 33	( 699,852 ) ( 33 )
87.9	1. 固定資産除却費	282,420	( 150,291 )
4.6	1. 消費税納付額	11,997	( 11,470 )
721.7	1. 雑支出	8,217	( 1,000 )
0.0	1. 予備費	1,000	( 1,000 )
△ 16.7			

## ウ 資本的支出

予算案 説明書 (その二) 掲載 ページ	款	項	目	令和6年度	令和5年度	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				予 算 額 (A)	予 算 額 (B)	
				千円	千円	千円
156	1. 資本的支出	1. 建設改良費	1. 施設整備費	1,749,359	1,004,253	745,106
			2. 固定資産購入費	296,677	2,750	293,927
		2. 利益剰余金 繰出金	1. 他会計繰出金	4,000,000	4,000,000	—
			3. 予備費	1. 予備費	1,000	1,000
資本的支出 合計				6,047,036	5,008,003	1,039,033

## エ 債務負担行為

予算案 説明書 (その二) 掲載 ページ	事 項	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額	
			期 間	金 額
		千円		千円
370 ↳ 371	映像センター設備賃貸借	613,231	—	—
372 ↳ 373	第一立体駐車場改修事業	1,989,135	—	—
	中型映像装置更新工事	505,218	—	—
	ポートルース福岡パーク化事業	総額2,341,908千円を限度とする 事業費及び物価変動による増減 額並びにこれに対する消費税及 び地方消費税の合計額相当額	—	—

( )内は前年度予算額

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明		
%			千円
74.2	1. 場内施設整備 2. 海上施設整備	1,638,561 110,798	( 931,653 ) ( 72,600 )
著増	1. 固定資産購入費	296,677	( 2,750 )
0.0	1. 一般会計への繰出金	4,000,000	( 4,000,000 )
0.0	1. 予備費	1,000	( 1,000 )
20.7			

当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳			
		特 定 財 源			一般財源又は 当該事業財源
期 間	金 額	国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
令和7年度から 令和12年度まで	千円 613,231	千円 -	千円 -	千円 -	千円 613,231
令 和 7 年 度	1,989,135	-	-	-	1,989,135
令 和 7 年 度	505,218	-	-	-	505,218
令和7年度から 令和28年度まで	総額2,341,908千円を限度 とする事業費及び物価変 動による増減額並びにこれ に対する消費税及び地方 消費税の合計額相当額	-	-	-	総額2,341,908千円を限度 とする事業費及び物価変 動による増減額並びにこれ に対する消費税及び地方 消費税の合計額相当額

## (参考) 負担金、補助及び交付金の予算額

(単位:千円)

名称	交付先	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	差引増減	所管課
選手共済分担金		121,465	132,091	△10,626	
	全国モーターボート競走施行者協議会	121,465	132,091	△10,626	経営企画課
施行者協議会等負担金		346,499	430,856	△84,357	
	全国モーターボート競走施行者協議会	345,119	429,093	△83,974	経営企画課
	九州地区モーターボート競走施行者協議会	1,380	1,763	△383	経営企画課
競走実施機関負担金		7,391	7,452	△61	
	日本モーターボート競走会	7,391	7,452	△61	経営企画課
福岡県内公営競技場連絡協議会負担金		60	60	—	
	福岡県内公営競技場連絡協議会	60	60	—	開催運営課
防犯協議会負担金		1,450	1,450	—	
	福岡競艇場防犯対策協議会	1,450	1,450	—	開催運営課
世界水泳福岡大会協賛負担金		—	400,000	△400,000	
	世界水泳選手権2023福岡大会組織委員会	—	400,000	△400,000	経営企画課
負担金 計		476,865	971,909	△495,044	
船舶等振興機関交付金		1,990,750	2,322,689	△331,939	
	日本財団	1,990,750	2,322,689	△331,939	経営企画課
競走実施機関交付金		755,807	914,431	△158,624	
	日本モーターボート競走会	755,807	914,431	△158,624	経営企画課
交付金 計		2,746,557	3,237,120	△490,563	
地方公共団体金融機構納付金		530,472	513,112	17,360	
	地方公共団体金融機構	530,472	513,112	17,360	経営企画課
納付金 計		530,472	513,112	17,360	

※諸会議費負担金、工事費負担金、共益費負担金及び施設管理費負担金は除く。





## 2 条例案の概要

### 議案第 78 号 福岡市地方活力向上地域における本社機能の整備促進に関する条例の一部を改正する条例案について

議案番号	第 78 号
名 称	福岡市地方活力向上地域における本社機能の整備促進に関する条例の一部を改正する条例案
改正理由	この条例案を提出したのは、租税特別措置法の一部改正に鑑み、本市における雇用機会の創出、事業機会の増大及び税源のかん養を図り、もって本市経済の活力の向上及び豊かな市民生活の実現に寄与するため、認定事業者に対する市税の特例措置等の適用期限を延長する等の必要があるによる。
内 容	福岡県知事から本社機能の整備にかかる計画の認定を受けたものが、新・増設する本社機能の用に供する家屋等対象資産を新たに取得した場合、それらに係る固定資産税の税率を 3 年間軽減する特例措置等について、現行期限（令和 6 年 3 月 31 日）を 2 年間延長し、令和 8 年 3 月 31 日を期限とする。
施行期日	公布の日から施行する。

#### 税率軽減の内容について

福岡県知事から本社機能の整備にかかる計画（地方活力向上地域等特定業務施設整備計画）の認定を受けたもので、新・増設する本社機能の用に供する家屋及び償却資産の取得価額の合計が 3,800 万円（中小企業は 1,900 万円）以上であるものについて、それら本社機能の用に供する家屋等対象資産の固定資産税の税率（通常 1.4%）を 3 年間軽減するもの。

〈税率〉

1 年目：0%（課税免除）

2 年目：0.35%（通常<sup>1</sup>/<sub>4</sub>）

3 年目：0.7%（通常<sup>1</sup>/<sub>2</sub>）

福岡市地方活力向上地域における本社機能の整備促進に関する条例の一部を改正する条例案 新旧対照表

現 行	改 正 案
<p>第1条～第7条 (略)</p> <p>附則抄</p> <p>1 (略)</p> <p>(失効)</p> <p>3 この条例は、<u>令和6年3月31日</u>限り、その効力を失う。ただし、この条例の失効の際現に第5条の規定による課税の特例の適用がある指定特別償却設備等及び認定日から認定日の翌日以後3年を経過する日までの間に市域内において取得された特別償却設備等については、<u>令和6年3月31日</u>後もなおその効力を有する。</p>	<p>第1条～第7条 (略)</p> <p>附則抄</p> <p>1 (略)</p> <p>(失効)</p> <p>3 この条例は、<u>令和8年3月31日</u>限り、その効力を失う。ただし、この条例の失効の際現に第5条の規定による課税の特例の適用がある指定特別償却設備等及び認定日から認定日の翌日以後3年を経過する日までの間に市域内において取得された特別償却設備等については、<u>令和8年3月31日</u>後もなおその効力を有する。</p>

## 議案第 79 号 福岡市グリーンアジア国際戦略総合特区の推進に関する 条例の一部を改正する条例案について

議案番号	第 79 号
名 称	福岡市グリーンアジア国際戦略総合特区の推進に関する条例の一部を改正する条例案
改正理由	この条例案を提出したのは、租税特別措置法の一部改正に鑑み、グリーンアジア国際戦略総合特区（以下「総合特区」という。）の取組みを推進し、もって本市の経済社会の活力の向上及び持続的発展に寄与するため、福岡市指定法人に対する市税の特例措置等の適用期間を延長する必要があるによる。
内 容	福岡市指定法人の指定を受けたものが、新たに取得した総合特区の事業の用に供する施設又は機械設備について、固定資産税及び都市計画税を 3 年間の課税免除とする特例措置等について、現行期限（令和 6 年 3 月 31 日）を 2 年間延長し、令和 8 年 3 月 31 日を期限とする。
施行期日	公布の日から施行する。

### 課税免除の内容について

対象事業を実施し、福岡市指定法人の指定を受けたものが新たに取得した総合特区の事業の用に供する施設又は機械設備について、固定資産税（税率：1.4%）及び都市計画税（税率：0.3%）を 3 年間課税免除。

<条件>

- ① 家屋及びその付属設備並びに構築物は 1 億円以上、機械及び装置は 1 千万円以上、開発研究用の器具及び備品は 500 万円以上の固定資産であること。
- ② 事業の実施にあたり、常用雇用者を雇用すること。

福岡市グリーンアジア国際戦略総合特区の推進に関する条例の一部を改正する条例案 新旧対照表

現 行	改 正 案
<p>第1条～第4条（略）</p> <p>（認定事業資産）</p> <p>第5条 市長は、福岡市指定法人が、指定を受けた日から令和6年3月31日までの間に、福岡市総合特区の区域内において、指定に係る福岡市グリーンアジア特定国際戦略事業の用に供する施設又は設備の新設又は増設に伴い新たに取得し、又は製作し、若しくは建設した家屋及び償却資産であって、次の各号の区分に応じ当該各号に該当するものを市税の特例措置の適用がある家屋又は償却資産（以下「認定事業資産」という。）として認定することができる。</p> <p>（1）～（3）（略）</p> <p>2～5（略）</p> <p>第6条・第7条（略）</p> <p>附 則</p> <p>1（略） （失効）</p> <p>2 この条例は、令和6年3月31日限り、その効力を失う。ただし、この条例の失効の際現に第6条の規定による課税の特例の適用がある認定事業資産並びに同日までに福岡市総合特区の区域内において、福岡市グリーンアジア特定国際戦略事業の用に供する施設又は設備の新設又は増設に伴い家屋及び償却資産を新たに取得し、又は製作し、若しくは建設した福岡市指定法人については、同日後もなおその効力を有する。</p>	<p>第1条～第4条（略）</p> <p>（認定事業資産）</p> <p>第5条 市長は、福岡市指定法人が、指定を受けた日から令和8年3月31日までの間に、福岡市総合特区の区域内において、指定に係る福岡市グリーンアジア特定国際戦略事業の用に供する施設又は設備の新設又は増設に伴い新たに取得し、又は製作し、若しくは建設した家屋及び償却資産であって、次の各号の区分に応じ当該各号に該当するものを市税の特例措置の適用がある家屋又は償却資産（以下「認定事業資産」という。）として認定することができる。</p> <p>（1）～（3）（略）</p> <p>2～5（略）</p> <p>第6条・第7条（略）</p> <p>附 則</p> <p>1（略） （失効）</p> <p>2 この条例は、令和8年3月31日限り、その効力を失う。ただし、この条例の失効の際現に第6条の規定による課税の特例の適用がある認定事業資産並びに同日までに福岡市総合特区の区域内において、福岡市グリーンアジア特定国際戦略事業の用に供する施設又は設備の新設又は増設に伴い家屋及び償却資産を新たに取得し、又は製作し、若しくは建設した福岡市指定法人については、同日後もなおその効力を有する。</p>

### 3 組織編成案

□ :新設      \_\_\_\_\_ :変更      × :廃止

現 行 ( 令和5年度 ( 4月1日 ) )	編 成 案 ( 令和6年度 ( 4月1日 ) )
<p>経済観光文化局 304</p> <p>理事 1</p> <p>-総務・中小企業部 39</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>├ 総 務 課 8</li> <li>├ 政 策 調 整 課 10</li> <li>├ 経 営 支 援 課 11</li> <li>└ 地 域 産 業 支 援 課 9</li> </ul> <p>-創業・立地推進部 39</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>├ 創 業 支 援 課 10</li> <li>├ 企 業 誘 致 課 7</li> <li>├ 新 産 業 振 興 課 5</li> <li>├ 課 長 ( 水 素 推 進 ) 9</li> <li>└ 産 学 連 携 課 7</li> </ul> <p>-部長(国際金融機能誘致) 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>└ 課 長 ( 国 際 金 融 機 能 誘 致 ) 4</li> </ul> <p>-国際経済・コンテンツ部 29</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>├ 海 外 ビ ジ ネ ス 支 援 課 7</li> <li>├ 国 際 経 済 企 画 課 3</li> <li>├ コ ン テ ン ツ 振 興 課 11</li> <li>└ ま つ り 振 興 課 7</li> <li>└ 課 長 ( 屋 台 の 魅 力 向 上 ) ( 1 )</li> </ul> <p>-観光コンベンション部 38</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>├ 観 光 産 業 課 7</li> <li>├ 観 光 マ ー ケ テ ィ ン グ 課 7</li> <li>├ 地 域 観 光 推 進 課 8</li> <li>├ ク ル ー ズ 課 3</li> <li>├ M I C E 推 進 課 6</li> <li>└ 課 長 ( M I C E 施 設 整 備 ) 6</li> </ul>	<p>経済観光文化局 325</p> <p>理事 1</p> <p>-総務・中小企業部 38</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>├ 総 務 課 7</li> <li>├ 政 策 調 整 課 9</li> <li>├ 経 営 支 援 課 12</li> <li>└ 地 域 産 業 支 援 課 9</li> </ul> <p>□ 創業推進部 30 ※部の新設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>├ 創 業 支 援 課 9</li> <li>├ 創 業 ・ 大 学 連 携 課 8 ※課の名称変更</li> <li>├ □ 企 業 連 携 課 6 ※課の新設</li> <li>└ 課 長 ( グ ロ ー バ ル ス タ ー ト ア ッ プ 推 進 ) 6 ※総務企画局から移管・名称変更</li> </ul> <p>-新産業振興部 28 ※部の名称変更</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>├ 新 産 業 振 興 課 6</li> <li>├ 課 長 ( 水 素 推 進 ) 10</li> <li>└ コ ン テ ン ツ 振 興 課 11</li> </ul> <p>-投資交流推進部 22 ※部の名称変更</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>├ 企 業 誘 致 課 7</li> <li>├ 課 長 ( 国 際 金 融 機 能 誘 致 ) 4</li> <li>├ 海 外 ビ ジ ネ ス 支 援 課 7</li> <li>└ 国 際 経 済 企 画 課 3</li> </ul> <p>× 国際経済・コンテンツ部 ※部の廃止</p> <p>-観光コンベンション部 41</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>├ 観 光 産 業 課 7</li> <li>├ 観 光 マ ー ケ テ ィ ン グ 課 8</li> <li>├ 地 域 観 光 推 進 課 9</li> <li>├ ク ル ー ズ 課 5</li> <li>├ M I C E 推 進 課 5</li> <li>└ 課 長 ( M I C E 施 設 整 備 ) 6</li> </ul>

□ :新設      \_\_\_\_\_ :変更      × :廃止

現 行（令和5年度（4月1日））	編 成 案（令和6年度（4月1日））
文化振興部 18 └─文化振興課 5 └─課長(アートのみちづくり推進) 5 └─文化施設課 7	文化まつり振興部 24 ※部の名称変更 └─文化振興課 5 └─課長(アートのみちづくり推進) 4 └─文化施設課 7 └─まつり振興課 7 └─課長(屋台の魅力向上) (1)
美術館 13 └─【文化振興部長が兼務】 └─事業管理課 4 └─学芸課 9	美術館 13 └─【文化まつり振興部長が兼務】 └─事業管理課 4 └─学芸課 9
アジア美術館 10 └─【文化振興部長が兼務】 └─運営課 4 └─学芸課 6	アジア美術館 13 └─【文化まつり振興部長が兼務】 └─運営課 4 └─学芸課 6 └─課長(魅力向上検討) 3 ※課の新設
文化財活用部 51 └─文化財活用課 10 └─史跡整備活用課 8 └─埋蔵文化財課 26 └─埋蔵文化財センター 6	文化財活用部 52 └─文化財活用課 10 └─史跡整備活用課 9 └─埋蔵文化財課 26 └─埋蔵文化財センター 6
博物館 22 └─【文化財活用部長が兼務】 └─運営課 6 └─学芸課 14 └─市史編さん室 2	博物館 23 └─【文化財活用部長が兼務】 └─運営課 7 └─学芸課 14 └─市史編さん室 2
ポートレース事業部 38 └─経営企画課 16 └─開催運営課 21	ポートレース事業部 39 └─経営企画課 17 └─開催運営課 21